宗像市こども計画(案)に関する市民意見提出手続の意見及びその回答

箇所	京塚川ことも計画(朱//に関する川氏息兄佐) 意見	対応	回答
	P18 からの地域こども・子育て支援事業の提供状況		学童保育所については、必要に応じて、
	│ │で、確保量より受入実績が大きくなっている。余裕の		学校施設の利用検討等を行い、遊びや
P18	ない状況での受け入れは、こどもたちにも、受け入れ	原案	生活の場を確保しています。
現状と	る職員にも決して良い環境ではないと思います。確保	どお	なお、令和7年度以降の学童保育所に
課題	数を増やすことと、学童保育については、こどもたち	IJ	おける児童数の見込みに対する確保方
	が落ちついて過ごせる施設の整備の必要だと思いま		策については、98 ページに記載してい
	す。		ます。
	18 ページ~20 ページの地域子ども・子育て支援事業		
	の提供状況を見ると確保量より受入実績が多くなって		
	いる状況が多く見受けられる。瞬間瞬間に育つ子ども		
	の環境としては良くない状況であり、学童保育や保育		
	園等については、余裕のない環境に入れたくないとい		
	う保護者の声も聴かれる。25 ページの未就労保護者の	原案	
	就労希望が 40%の方に着目されているが 60%の保護者		
	ができれば就労したくないと思っており、26 ページの		
	子育てに専念するために育児休業を取得していない方		市では、就労の有無にかかわらず、保護者が安心して子育てができる環境づくりを目指しています。 また、こどもの健やかで自分らしい育ち等に着目した、こども・子育て支援を推進することが大切であると考えて
	も多い。育児に専念したい人の支援があれば、家庭や		
	地域の仲間と共に安心して子育てできる良い環境が作		
P18∼	│れると考える。宗像市は、子育て世帯に選ばれるまち │		
20	│を目指しているが、子育て中の親のニーズとは合って │		
P25	いない点がある。600 人以上生まれるまちなのに、未 		
P26	だに子育て支援センターは1カ所しかなく、利用者も	どお	います。
現状と	該当者の1割と少ない。市外の子育て支援拠点に遊び	<i>1</i> )	いただいたご意見については、子育て
課題	に行っている状況があるのは残念である。また、子育		支援センター運営事業及びこどもの健
	て支援センターが親と子の関わり方を学ぶ場とされて		やかな育ちの支援に関するご意見と捉
	おり、本来の子育て親子の交流の場の提供と交流の促		え、これらの取組を推進する上で、参
	│進の部分が欠けているため、群れの中で親も子も『子 │ │ │育ち・親育ち』を学びあうことができない。		考にさせていただきます。
	再ら・親再ら』を子びあうことかできない。     子育てに疲れて休みたい親に対して「子どもから目を		
	于自くに破れて休めたい税に対して「子ともから日を    離さないで」とするなど、親の現状をとらえて臨機応		
	離さないで」とするなど、税の現状をとうえて臨機心     変に支援できる支援者がいない問題もある。柳川市の		
	支に支援とさる支援者がいない問題もある。柳州市の    子育て拠点では、疲れ切っている親のためにお昼寝の		
	スペースを 2 か所も作っている。さらに、施設内にフ		
	ハハ・ハビモガ州のドラミいる。こうに、旭段門にフー		
	所で子どもの預かりができる。外は公園に隣接してお		
	り、プレーパークも開催されるなど、子どもの成長・		

発達や親子のニーズを大事にしているこの施設は利用 者も多い。この柳川のような子育て拠点を増やしてほ しい。ただ場所を増やすだけでなく、赤ちゃんとの生 活を交流できるような場、一緒にご飯を食べたり、オ ムツを変えたり、寝かせつけたり、遊ばせるではな く、赤ちゃんが自ら遊ぶということを見守ることがで きて、他の人がやっているのを見ながら学べる場が求 められている。そこにいる支援者は、子どもの育ちに 対して親と共に学び続ける人でならなければならない と思う。また、育休をとっている父親の支援も必要に なっている。子どもをまんなかに家族を支える子ど も・子育て家庭支援センターが必要だと考える。 中高生、若者(30歳台)の時期から子育て中の親や子 と自然な形で交流できる拠点があると良いなと思う。 宗像市の利便性の良い場所(真ん中)に、そういう拠 点ができたら、宗像市が子育て世代に選ばれ、定住に つながると思う。 (6)地域子ども・子育て支援事業の提供状況 確保の量より受入実績が多くなっている状況が多く見 受けられる。待機児童を減らすことに重きが置かれる あまり、受け入れられた子どもたちにとっての良い保 育環境というものが着目されていないように見受けら れる。入ることができればすべて解決というわけでは ないということを計画の中でしっかり打ち出していく 学童保育所については、国の定める基 べきではないだろうか。 実際に学童保育所に勤めているが、余裕のない環境に 準に基づき、受入や人員配置を行い、 P18∼ は入れたくない、利用を控えたいといった保護者の 原案 必要に応じて、学校の施設を利用する 22 方々の声も聴かれる。退所理由に「本児が行きたがら どお など、遊びや生活の場を確保し、児童 現状と ないため」「騒がしく居心地が悪いため」といった理 L) の安全な保育に努めています。 課題 由もみられる。児童本人からも「うるさくて宿題がで いただいたご意見については、今後の きない」「遊べるスペースが狭い」といった声を聴く 取組の参考にさせていただきます。 ことが多い。聴覚過敏のある加配児童などは特に騒音 に弱く、学童保育所へ入ることができなかったりかん しゃくを起こしていまったりすることも多い。 そのほかにも机や椅子の手配が間に合わず、1年生が 高学年向けの机や椅子を使用しており、足がつかな い、姿勢が悪くなるといった状況や、机同士の距離が

近く十分な幅の動線が確保できておらず移動がし辛

	い、ぶつかってしまうという様子も散見される。火災など有事の際の移動にも支障をきたす現状であると思われる。また、保育士や支援員など現場の負担も大きくなっていることは否めない。加配児童が増加傾向にある学童保育所ではなおさら不足した人員で開所を強いられている。特に長期休暇中においては、平時よりも利用者が増えることから一人当たりの保育面積が目に見えて減っている。特に夏季は熱中症対策の観点から外遊びもことが多い。それに伴う支援員の負担も大きい。また、長期休暇においては労働中に休憩が発生する支援員が多いが、休憩できる場所が確保されていない。人材確保のためには賃金の問題だけでなく支援員が働きやすい施設の在り方も求められると考える。		
P20 現状と 課題	ふらこっこは、コロナ以降、定員ができ予約制となり、利用者数が減ってしまったと思います。現在は予約不要となりましたが、利用時間が減った(朝昼交代制になった)ことや以前より利用しづらくなってももといるとの声を聞きます。数字上、見込みより利用者が減っていますが、これはニーズがあったわけではないと考えます。核家族で孤立した親子は増えていると思います。もともと、交通の便が悪く、車でしか行くことができない場所でもあり、拠点の増加や受け入れ体制の改善を求めます。	原 ど り	地域子育で支援拠点事業の量の見込みについては、ニーズ調査や利用実績をもとに算出しています。保護者の子育でに関する不安を軽減し、それぞれに寄り添った子育で支援を提供できるよう、いただいたご意見については、今後の子育で支援センターの取組の参考にさせていただきます。
P21 現状と 課題	乳児、未就園児の一時預かりについて 一時預かり事業 幼稚園や保育園に在園していない未就園児(1・2・ 3号以外)の利用も含まれていますか?その利用数が 知りたいです。 ① 一時預かり事業(幼稚園における在園児を対象と した一時預かり)その他の一時預かり事業	原案 どお り	受入実績数には幼稚園や保育園に在園 していない未就園児の利用(利用数は 非公開)も含まれています。 認可保育所・認定こども園 15 園で実施 している一時預かりとは、在園児以外
P21 現状と 課題	「一時預かり」の定義があいまいです。「幼稚園における在園児を対象とした一時預かり」は、保育時間終了後のいわゆる「延長保育」「預かり保育」のことと推測します。	原案 どお り	の未就園児を対象としたものです。 在園児を対象とした一時預かりについて、市のホームページ等に記載がないにもかかわらず、ここでの計画数値(デ

「認可保育所・認定こども園 15 園で一時預かりを実施している」とは具体的に何を指すのでしょうか? 市役所のホームページ むむハグ。では、

一時預かり更新日: 2024年 10月 16日

未就園児を対象に、保護者の傷病・短時間勤務・冠婚葬祭などのために、一時的に家庭での保育が困難となる場合や、育児疲れによる保護者の負担軽減のための支援が必要となる場合に、児童を一時的にお預かりする制度です。受け入れ体制によっては利用できない場合がありますので、あらかじめ園にお問い合わせください。

平成2年の「IV 施設概要・その他の保育サービス」 (PDF)では、保護者の傷病・短時間勤務・冠婚葬祭 などのために、一時的に家庭での保育が困難となる場 合や育児疲れによる保護者の負担軽減のための支援が 必要となる場合に、児童を一時的にお預かりする制度 です。

受入体制により、利用できない場合がありますので、 あらかじめ園にお問い合わせください。

となっています。在園児を対象とした一時預かりについては記載がないのに、ここでのデータの数字にだけ登場するのは違和感があります。

以前子どもが幼稚園在園時に、通園先には「預かり保育」がなく、夕方まで預かってもらいたい時に、一時預かり先を探しましたが、認可保育園は幼稚園児は受け入れできないとの返答でした。無認可保育園で受けていただきました。土曜日の預け先を探した時はどこも見つかりませんでした。

また、0~2歳児の一時保育の受け入れについての実績はないのでしょうか?

後に出てくる、3 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策(19)乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度) につながるところですし、ぜひ調査していただきたいです。

子どもが未就園児の時に一時保育を探しましたが、一覧表では対応可となっていた認可保育園では「定員がいっぱいで現在受け入れていない」とすべて断られ、無認可保育園で受けていただきました。

ータ)に登場するのは、今回の計画が 子ども子育て支援法に基づく「子ども 子育て支援事業計画」を含んだ内容で あるためです。

受入実績については、在園児および未 就園児を含めたすべての実績となって います。

未就学児の預かりについては、100 ページ第5章において、主に在園児が対象の預かり保育は「幼稚園型I」もしくは「私学助成による預かり保育等」に、未就園児が対象の一時預かりは「幼稚園型以外」に分類して確保方策を示しています。

	0		
	る、文が人が兄の確保を数子と他求で示していただと たいと思います。		
	<一時預かり事業について>		
	` ** ********************************	原案	
	あたり、市に問い合わせると各自で受け入れ可能園を		「一時預かり事業」には、幼稚園や保
P21	めたり、中に向い日わせると昔日で支げ入れり能圏を     探しあてるまで、利用者が何園も問い合わせし、結果		育園に在園していない未就園児の利用
現状と	探りめてるよく、利用者が阿園も同い占わせり、相来     空きが無く預けることが出来なかった。子どもを預け	どお	(利用数は非公開)も含まれています。
課題		IJ	いただいたご意見については、今後の
	たいほど大変な時に各園に電話をかけ尋ねる作業はと		取組の参考とさせていただきます。
	ても困難です。保育コンシェルジュ等に担ってほしい 		
	です。 		
	未就労保護者(母親)の就労希望状況		市では、就労の有無にかかわらず、す
	就労希望者4割の方に着目されているが6割の保護者		べての保護者が安心して子育てができ
	│ができれば就労したくないと思っていることに着目し │		る環境づくりを目指しています。
P25	た方がよいのではないか。 	原 案 り	地域子育て支援拠点事業の量の見込み
現状と	│ P 26 の育児休業を取得していない理由では、育児に専 │		│は、ニーズ調査や利用実績をもとに推 │ │
課題	念するために退職している方も3割超えと多い。就労 		計して算出しており、現時点では、現   
	のための支援ではなく、育児に専念したい人のための		状の施設数で充足していると判断して
	支援があれば、安心して子育てできるのではないか。		います。
	また子育て支援センターが1カ所しかなく、利用者も		いただいたご意見については、今後の
	該当者の1割と少ないのも残念に感じる。		取組の参考とさせていただきます。
	●父親の積極的な育児参加のために		
	P26 育児休業取得状況 ②父親の育児休業取得		
	11.2%		
	P76 9. 親子愛着形成支援		   市では、窓口への男性職員の配置を含
			巾では、ぶ山への方に啾貝の配置を含
	父親の育児休業取得 11.2%とありました。厚生労働省		
	R5 年度では、30.1%とあり、宗像市在住の父親は育休		すい環境づくりに努めています。
P26	の取得がかなり低い傾向にあることがわかりました。	原案	男性の育児休業取得推進は、共育ての
現状と	仕事の関係や会社の中で取得しにくい環境にある、ま	どお	推進や親子愛着形成の視点から、重要
課題	たは近くに祖父母などがおり、父親が育児休業を取得	IJ	な課題と認識しております。
	しなくても済むのかもしれません。		今後も引き続き、事業者や市民に向け
	市として、子ども家庭センターの窓口に、育休取得・		た意識啓発を行うとともに、男性の家
	子育て経験のある男性職員の配置など、父親や男性が		事・育児力向上を支援する取組を実施
	相談しやすい環境づくりは必要かと思います。		してまいります。
	   P26 父親の育児休業を取得していない理由として、職		
	場の雰囲気や仕事の忙しさ、収入減による経済的な影		
	響があると示されています。		
		•	

	宗像市は、全国平均の約30%をかなり下回っていま		
	│ │すが、課題として受け止められてはいないのでしょう		
	か。対策は何か考えられていますか。		
	放課後の過ごし方		
	低学年のニーズの高さに着目されているが、高学年の		
P29∼	ニーズがなぜ低くなっているのか、理由まで追跡調査	F #	
30	を行っていただきたい。	原案	いただいたご意見については、今後の
現状と	必要がなくなっているのか、本当は必要だけれど学童	どお	取組の参考にさせていただきます。
課題	保育所が魅力的といえないので利用を控えているのか	IJ	
	によって、本当にニーズが低いのか、潜在的にはニー		
	ズが高いのか判断が変わってくると思われる。		
	③ 子育てに関する意識		市では、小学生の保護者に対して同じ
P31	○こどもの育ちをめぐる環境	原案	設問でアンケートを実施し、回答結果
現状と	就学前児童の保護者に対して行われており、大変良い	どお	放向でナンケートを実施し、固合紀末   から就学前児童の保護者の回答と同様
課題	聞き取りであると思うが、学童期の保護者に対しても	IJ	から就子的光量の保護者の固合と内像
	同様のアンケートを実施していただきたい。		の瞬間があることがカがっているす。
			令和5年度に実施した基礎調査におけ
			る、子育て支援センター「ふらこっこ」
			の利用状況調査から、「利用していな
			い(n = 255)」理由は「利用する必要
	子育て支援センター「ふらこっこ」の利用状況では利		がない(50.2%)」、「ふらこっこを知
	用していない・今後利用したいと思わない割合が多い		らなかった(15.3%)」、「利用したい
P38	のですがその理由・原因はどのようなことがあるので	原案	が、土曜・日曜の開館日が少ない
現状と	│しょうか。利用目的は親子で過ごす場・対象は親子ま │	どお	(9.8%)」、「その他(26.3%)」等で
課題	たは子の祖父母となっていますが、このおじ・おばの 	6)	│あることが分かりました。子育て支援 │
	利用や友人が子育てをサポートすることにより子ども 		センターでは、子育て中の保護者やそ 
	に関心を持ち子育ての体験に繋がると思います。 		のこどもが集い、相互交流や子育ての
			不安・悩みを相談できる場を提供して
			います。いただいたご意見については、
			今後の取組の参考にさせていただきま   .
	フ在マナ塔上と、ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケ		す。
	子育て支援センター「ふらこっこ」の利用状況では利用していない。会然利用したいと思わない割会が多い		令和5年度に実施した基礎調査における。 スネスナ揺れいない 「ここここ」
D20	用していない・今後利用したいと思わない割合が多い	压安	る、子育て支援センター「ふらこっこ」
P38	のですがその理由・原因はどのようなことがあるので	原案	の利用状況調査から、「利用していなー
現状と	しょうか。利用目的は親子で過ごす場・対象は親子またはその祖公母となっていますが、このおじょおばの	どお	い(n = 255)」理由は「利用する必要
課題	たは子の祖父母となっていますが、このおじ・おばの	1)	がない(50.2%)」、「ふらこっこを知
	利用や友人が子育てをサポートすることにより子ども		らなかった(15.3%)」、「利用したい
	に関心を持ち子育ての体験に繋がると思います。		が、土曜・日曜の開館日が少ない

			(9.8%)」、「その他(26.3%)」等であることが分かりました。 子育て支援センターでは、子育て中の保護者やそのこどもが集い、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場を提供しています。 いただいたご意見については、今後の取組の参考にさせていただきます。
P40 現 課題	子育て支援施設等の利用状況 「あれば利用したい場所」に着目されているが、「利用したことがある場所」にもっと着目されてもいいのではないだろうか。利用したことがあるのだから、ニーズはすでに高いと言えると思われる。また、①(自分や友人の家以外で)平日の夜や休日を過ごすことができる場所として、学童保育所、プレーパーク、フリースペースなどと一括されているが、保護者の就労等が前提となる学童保育所と誰もが利用できるプレーパーク、フリースペースではニーズが異なると思われるため、項目として分けた方がよいのではないか。プレーパークにはワーカーとして参加しているが、利用者にとってどのような場所であるのかといったアンケートをとっていただけるとフィードバックができるので嬉しく感じる。	原 ど り	どのような居場所が求められているかを把握することは、取組を進めていく上で重要であると考えています。 いただいたご意見については、今後の 取組の参考とさせていただきます。
P45~ 47 現状と 課題	時間の確保や相談の状況に着目されているが、「特にない」という回答が6~7割を占めることに着目すべきではないだろうか。本当に「特にない」のではなく「気づいていない」・「言語化できない」可能性もあると思われるが、どうか。  「こどもの日常生活に関する意識」の市民アンケート調査で「普段の外出頻度」の説明は、訂正する必要が	原案 ど り	家族の世話をすることが当然だと考え、本人がヤングケアラーであることに気づいていない場合もあるため、市では、ヤングケアラーコーディネーターを子ども家庭センターに配置し、関係機関と連携して、ヤングケアラーの把握と支援に努めています。 「普段の外出頻度」の説明は、今回の調査結果について記載したものです。
P48 現状と 課題	ある。この回答の選択肢は、国の引きこもりの定義に基づいており、「自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」は広義の引きこもりであり、「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」と合わせて、「引きこもり状態のこども・若者が、10%以上い	原案 どお り	市では、ひきこもりなどの困難を抱えるこどもが安心して過ごす居場所の充実を図るなどして、支援を行ってまいります。 また、「こども」表記については、こ

	る」と解釈すべき。最狭義の0。3と把握したために		ども基本法に基づき、「心身の発達の
	本市でも大事な課題であることが、見過ごされたので		過程にある者」(年齢制限なし)を指
	はないか。		しており、若者を含んでいます。
	また、⑦の項目名は、「こども若者の日常生活~」と		
	すべき。 (以上 p.48)		
P49~	資料:子ども・若者育成支援に関する意識調査(令和		表やグラフなどの調査結果に関して
	5年度)の結果について	原案	は、①~⑧の項目に分けて記載をして
52	P23に調査の仔細が記載されているが、ページ数が開	どお	おり、調査毎にまとめているものでは
現状と	いており対象年齢がわかりづらいため、グラフの横に	IJ	ないため、概要については 23 ページに
課題	併記してはどうか。		記載しています。
P53		原案	今後も、こどもが意見表明する場や機
現状と	大変良い取り組みであると思うが、母数が少ないた	どお	会を確保し、取組の充実を図ってまい
課題	め、拡充されるとなお良いと感じる。	IJ	ります。
	こどもワークショップ結果の②グループ2の内容が素		
	晴らしいです。		
	地域子ども会に入らない世帯、学校のPTAに入らな	原 案 が り	
	い世帯が増えていて、とても残念に感じている日々で		
	すが、子どもたちの中からこのような意見が出ること		今後も、こどもが意見表明する場や機
255	は希望の光です。保護者にぜひこのような子どもの声		会を確保し、取組の充実を図ってまい
P55	も聞いて欲しいと思います。		ります。
現状と	何かあった時に、近くの人に助けを求めることができ		いただいたご意見については、地域で
課題	   る子ども、その子どものことを知っている大人がたく		取り組む子育て支援を進める上で参考
	│ │さんいることがとても大事だと思います。地域で子育		とさせていただきます。
	-   てして、役割のない大人(親でも先生でもない大人)		
	  が認めてくれたり��ってくれたりすることで、子ども		
	│ │にとっても保護者にとってもいい事だと思います。防		
	犯にもなります。		
			こどもや子育て家庭を取り巻く現状と
			課題を把握することを目的に、第2期
P58	  大変良い取り組みであると思うが、対象施設の選定方	原案	│ │子ども・子育て支援事業計画との連続 │
現状と	  法についても記載してはどうか。	どお	│ │性等を考慮して対象施設を選定し、ヒ │
課題		IJ	│ │アリングを実施しており、選定方法に │
			ついては記載していません。
			ここでは、主な意見の掲載にとどめて
P58	ヒアリング	原案	おりますが、ヒアリングでは、こども
現状と	子どもワークショップに対して、5か所もヒアリング 	どお	  を取り巻く環境に関すること、現状と
課題	した結果とは思えないほど少ない報告です。きちんと	IJ	課題、市の子育て支援の特徴、行政に
	ヒアリングできているのか気になります。		望むこと等様々なご意見をいただきま
		<u> </u>	主もことすが、なこぶ元といたださみ

			した。
	P59 〇保育需要に応じて、保育所や認定こども園の定		
	   員の増加や保育士等の確保支援を行いました。		
	P61〇保育施設等の人材確保を支援し、保護者が安心		市では、保育士に対する就職支援給付
P59	してこどもを預けられる環境を整えました。	原案	金の交付など、賃金格差是正のための
現状と	宗像市における保育士の離職率が高いと感じます。有	どお	取組を進めています。
課題	資格者は市外で就労している人も多く、理由として近	IJ	いただいたご意見については、今後の
	隣の市町と比べ賃金の安さが原因の一つではないでし		取組の参考とさせていただきます。
	ょうか。保育士等の確保は保育の質や不適切保育に大		
	きくかかわっていると考えられます。		
	P59 〇保育需要に応じて、保育所や認定こども園の定		
	員の増加や保育士等の確保支援を行いました。		
	P61〇保育施設等の人材確保を支援し、保護者が安心		市では、保育士に対する就職支援給付
P59	してこどもを預けられる環境を整えました。	原案	金の交付など、賃金格差是正のための
現状と	宗像市における保育士の離職率が高いと感じます。有	どお	取組を進めています。
課題	資格者は市外で就労している人も多く、理由として近	IJ	いただいたご意見については、今後の
	隣の市町と比べ賃金の安さが原因の一つではないでし		取組の参考とさせていただきます。
	ようか。保育士等の確保は保育の質や不適切保育に大		
	きくかかわっていると考えられます。		
	「〇 配慮が必要なこどもや保護者が地域で安心して		
	生活できるよう、関係機関と連携した発達支援に取り		
	組みました。 」とあるが、学童保育所と他施設の連		
	携を体感したことがなかった。枠組みから取り残され		
	ているのではないか。		
	放課後等デイサービスの保育士としても働いているの		学童保育所においては、発達に課題の
P59	で感じることだが、放デイは確かに保育所等訪問支援	原案	ある児童について学校などの関係機関
現状と	などもあり、交流級・支援級の先生方や児相の職員な	どお	と連携を図りながら適切な保育に努め
課題	どともしっかりと連携し会議も開かれている。	<i>1</i>	ています。
BIL ACE	しかし、学童保育所の場合、そのような会議に参加し		いただいたご意見については、今後の
	ている事例を(少なくとも2年近く勤めた中では)聞		取組の参考とさせていただきます。
	いたことがないし、本児がどのような支援を必要とし		
	ているかも保育をしながら探り探り進めている現状が		
	あると感じている。		
	取り組みから学童保育所が取り残されているのであれ		
	ば、今後の課題として明記していただきたい。		
P59	│ │「基本方針1保護者が子育てに喜びを感じることがで	原案	59ページに記載している「基本方針1
現状と	きるよう支援します」とありますが、喜ばないといけ	どお	保護者が子育てに喜びを感じることが
課題	1cgのノ又及しのり」とめりのりが、音はないといり		

			第2期子ども・子育て支援事業計画の
	てができる」等の表現に変えて欲しいです。		実施状況を述べるために、同計画から
			転記したものです。
			59ページに記載している「基本方針1
	  「基本方針1保護者が子育てに喜びを感じることがで		保護者が子育てに喜びを感じることが
P59	きるよう支援します」とありますが、喜ばないといけ	原案	できるよう支援します」という文言は、
現状と	こるよう文版しより」とありよりが、書はないという   ないと受け取ることが出来るので、「自分らしい子育	どお	第2期子ども・子育て支援事業計画の
課題	ないこ支け取ることが出来るので、「自力うしい子自     てができる」等の表現に変えて欲しいです。	IJ	実施状況を述べるために、同計画から
	とかできる」寺の衣坑に変えて飲むいです。 		
			転記したものです。
	放課後児童クラブについて受け皿確保が課題になって		
	いますが、利用を検討するうえで子ども権利条例の安		
	心して生きる権利・豊かに育つ権利・自分らしく生き		学童保育所では、児童が安心して楽し
P62	る権利を踏まえた視点を持っていただきたいです。け	原案	く過ごせるようにアンケートを行い、
現状と	│がや事故が無いように細心の注意を払うがために子ど │	どお	運営に活かしています。
課題	ものあそびや行動を制限しているところもあるようで 	<i>1</i> )	いただいたご意見については、今後の
	す。子どもは群れであそぶ中で育ちあいます。学習も		参考にさせていただきます。 
	大切ですが子どもが自分の居場所だと思える場が一つ		
	でも多くあってほしいです。		
	放課後児童クラブについて受け皿確保が課題になって		
	いますが、利用を検討するうえで子ども権利条例の		
	安心して生きる権利・豊かに育つ権利・自分らしく生		学童保育所では、児童が安心して楽し
P62	きる権利を踏まえた視点を持っていただきたいです。	原案	く過ごせるようにアンケートを行い、
現状と	けがや事故が無いように細心の注意を払うがために子	どお	運営に活かしています。
課題	どものあそびや行動を制限しているところもあるよう	IJ	いただいたご意見については、今後の
	です。子どもは群れであそぶ中で育ちあいます。学習		参考にさせていただきます。
	も大切ですが子どもが自分の居場所だと思える場が一		
	つでも多くあってほしいです。		
	子育て支援センターふらこっこは気軽に相談でき専門		
	機関へ繋ぐパイプ役としても大変重要と思います。な		
D/ 2	のでより多く利用できるよう社会や利用者のニーズに	E #	
P62	合わせた運営を一団体に頼らず行ってほしいです。ま	原案	いただいたご意見については、今後の
現状と	た子どもの成長に伴う関わり方や親の役割等を学べる	どお	取組の参考にさせていただきます。
課題	場として、「ノーバディーズパーフェクトプログラ	り	
	│ │ム」やあかちゃんの育つ環境を守る会ゆるりんこが行		
	  っている「はじめのはじめのいっぽ」を提案します。		
P62	家庭の教育力向上のための支援として子育て支援セン	原案	
現状と	  ターふらこっこは気軽に相談でき専門機関へ繋ぐパイ	どお	いただいたご意見については、今後の
課題	  プ役としても大変重要と思います。なのでより多く利	IJ	取組の参考にさせていただきます。
課題	プ役としても大変重要と思います。なのでより多く利	Ŋ	

	B-+7 1 1		
	│用できるよう社会や利用者のニーズに合わせた運営を │ │ │ │ │ │ │ ○ │ ○ │ ○ │ ○ │ ○ │ ○ │		
	- 団体に頼りす行うではしいです。よんこともの成長 - に伴う関わり方や親の役割等を学べる場として、「ノ		
	ーバディーズパーフェクトプログラム」やあかちゃん		
	ハティースパーフェットラロック公」であがらでん。   の育つ環境を守る会ゆるりんこが行っている「はじめ		
	のはじめのいっぽ」を提案します。		
	○地域子育て支援拠点の利用数が少ない理由を調査し		
	○地域   育て文張拠点の利用数がすない理由を調査     て改善してほしい		
	C以音してはしい   5 今後の課題として②家庭の教育力向上のための支援		
	3 才後の課題として登家庭の教育力向上のための支援   1 の中に、「(2)家庭の教育力向上のための支援   子		
	の中に、「(2)家庭の教育が同主のための交援 子		令和5年度に実施した基礎調査におけ
	同く文張でファーの利用息向はと副成上のものに対     し、実際の利用者は1割程度となっているため、開室		る、子育て支援センター「ふらこっこ」
	し、美味の利用有は「前柱度となっているため、開至     日時の変更等を検討し、より多くの人が利用しやすい		の利用状況調査から、「利用していな
	口時の変更等を検討し、より多くの人が利用してすい    環境を整えることが必要です。」と書かれています。		い(n = 255)」理由は「利用する必要
P62	環境を壁えることが必要です。」と音がれています。   利用意向が2割しかなく、実際の利用は1割程度とい	原案	がない(50.2%)」、「ふらこっこを知
現状と		どおり	らなかった(15.3%)」、「利用したいが、土曜・日曜の開館日が少ない(9.8%)」、「その他(26.3%)」等であることが分かりました。いただいたご意見については、今後の取組の参考にさせていただきます。
課題	う現状について、理由を調査してください。「開室日		
	時の変更」という改善策が提示されていますが、本当		
	に「開室日時が少ない」ことが利用者が少ない理由で		
	しょうか?		
	就学前児童の保護者7割が定期的な教育・保育事業を		
	利用している現状を考慮しても、少なく見積もっても		
	3割は利用対象者です。そのうちの 1/3 しか利用して		
	いないという背景を、調査分析のうえ改善を検討して		
	ください。		
	子育て経費の支援にあたると思いますが、乳幼児期の		
	医療機関受診のための交通費助成の要望がありまし		
P63	た。子ども基本条例 安心して生きる権利にあたり、 	原案	
現状と	│体調の悪い子どもを大人一人で受診機関に連れて行く │	どお	いただいたご意見については、今後の
課題	時に自家用車での移動は子どもの様子を見ながら運転 	IJ	取組の参考にさせていただきます。   
	することは危険ですし、また救急搬送された場合救急		
	車に同乗するため受診後帰宅困難になります。経済的		
	に苦しいと受診を控えかねません。		
	子育て経費の支援にあたると思いますが、乳幼児期の		
P63	医療機関受診のための交通費助成の要望がありまし	原案	
現状と	た。子ども基本条例 安心して生きる権利にあたり、	ぶ来 どお り	いただいたご意見については、今後の 取組の参考にさせていただきます。
課題	体調の悪い子どもを大人一人で受診機関に連れて行く		
	時に自家用車での移動は子どもの様子を見ながら運転		
	することは危険ですし、また救急搬送された場合救急		

	車に同乗するため受診後帰宅困難になります。経済的		
	│ │に苦しいと受診を控えかねません。		
P64 現状と 課題	子どもの居場所を作ることはとても大切なことだと思います。民間団体のみにゆだねるのではなく、宗像市としてももっと積極的に居場所づくりして欲しいと思います。近年こども食堂が流行っていますが、食事をとれない子どもに対して民間だけが動くことはおかしいと感じています。	原案 ど り	居場所づくりの取組が多種・多様に展開されることは、こどもの育ちにとって非常に重要です。市では、市民活動団体と協働してプレーパークを中心とした居場所づくりに取り組んでいます。 いただいたご意見については、今後の取組の参考にさせていただきます。
P65 現状と 課題	「〇 不登校の児童生徒について、近い境遇の人同士で話すと安心できるという意見があります。 不登校児童生徒の居場所をつくり、あわせて社会的な自立と学校復帰に向けた支援を行うことが必要です。」とあるが、これは① 学校教育の充実ではなく、基本方針2についての課題① こどもの居場所づくりの領域ではないか。また、学校に復帰することを前提とした言い回しとなっているが、そのほかの支援(例えばフリースクールにつなげる等)は行わないという解釈がなされるがそれで良いか。	原案 が り	65ページは、第2期子ども・子育て支援事業計画の施策体系を基に課題を整理したものです。本計画において、不登校児童生徒への支援は、基本方針3(4)「不登校、ひきこもり等に対する取組の推進」、不登校児童生徒の居場所づくりについては基本方針2(6)「こどもの居場所づくり」に位置付けて取組を進めてまいります。
P65 現状と 課題	中学生の部活の地域移行について、学校で部活ができない、という表現をきき、学校側に「してはいけない」と通達がいっているようにきこえますが、状況がゆるせば活動してよいとして欲しいです。親はフルタイムで働いている中、中学生の自由時間が増えることで懸念されることもあると思います。早めの対策を願います。	原 案 お り	市では、生徒がスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を将来にわたって確保していくため、中学校の部活動の地域移行を進めています。 今後も、正確な情報の提供と丁寧な説明により、保護者の皆様の不安の解消に努めてまいります。 いただいたご意見については、円滑な地域移行に向けて、部活動改革の取組の参考にさせていただきます。
P65 現状と 課題	こどもワークショップの意見の活用について 高校3年生の意見であり、一部は政策に反映されてい ることは、評価できる。 「不登校やひきこもり」についても良い意見が出され ているが、小中学生に限定していない。	原案 どお り	65ページは、第2期子ども・子育て支援事業計画の施策体系を基に課題を整理しており、「学校教育の充実」の「学校」は小中義務教育学校を指しているため、児童生徒という表現を用いています。

			四年の名者にナルマいナ ギャナナ
	しかし、その後の課題(p.65)では、児童生徒につい		取組の参考にさせていただきます。
	てだけ居場所づくりが必要としていることが、残念で   <sub>まっ</sub>		
	ある。		
P66	学童保育所の児童へのアンケートや支援員に対しての	原案	
現状と	研修など拡充を図っていただきたい。現在の学童保育	どお	いただいたご意見については、今後の
課題	所では、こどもたちは外遊びの時間や意見を言う機会 	IJ	取組の参考にさせていただきます。
	を担保されていない		
	「○ 地域や家庭の環境にかかわらず、すべてのこど		ここでは、保育所・幼稚園・認定こど
	もが格差なく質の高い学びへ接続できるよう、保育		も園等における幼児教育で育まれたこ
P66	所・幼稚園・認定こども園・小学校・義務教育学校が	原案	とが、次のステージである小学校での
現状と	連携して、幼児教育・保育 と小学校教育の円滑な接	どお	教育に、円滑に繋がるための連携につ
課題	続に取り組むことが必要です。」とあるが、連携機関	<i>1</i>	いて記載しています。
אין אעב	に学童保育所が含まれていない。小1の壁の打破、円		学童保育所の運営にあたっては、必要
	滑な接続のためには、関係施設と学童保育所の連携も		に応じて学校をはじめとした関係機関
	必要と感じる。ぜひ記載を願いたい。		と連携を図ってまいります。
	「遊びや体験活動は子どもの健やかな成長の原点で	原 案 ど り	
	す」とあるので、もっと子どもに自由な遊びをして欲		
	しいと思います。また、学校の教材のほとんどがキッ		
P66	トになっていることが、子どもの自由な想像、創造を		
現状と	妨げているような気がします。こども大学などで様々		いただいたご意見については、今後の
	な体験活動を提供していますが、基本的に失敗がない		取組の参考にさせていただきます。
課題	よう大人が準備をしていると思います。失敗も学びで		
	す。そのような体験もぜひして欲しいと思います。		
	コロナ禍で急速に進めたタブレット端末による教育が		
	5年経ち、その成果と課題をまとめて欲しいです。		
	3. 「次期計画に向けた新たな課題」(p.67)の⑥		「芋老の部労士様」については、小フ
D67	「若者の就職支援」では、施策が限定的になり、不十	压安	「若者の就労支援」については、少子
P67	分。「子ども・若者育成支援」として、今後 総合的	原案	化の視点から新たな課題として記載しています。また、本文中の「茶老」は
現状と	に継続的な伴奏型支援をできることから充実させてほ	どお	ています。また、本文中の「若者」は、
課題	しい。また、本文中に「悩みや困難なことを抱える	<i>i</i> )	悩みや困難を抱える若者も含め全ての
	(若者)」を加筆した方がよい。		若者を指しています。
	●『おこ道ノ』末田について		「「こどもの目線」を常に意識し」の
	●『教え導く』表現について		表現の中に、「大人中心の考え方その
P71	P61	4n	ものを変えること」つまり、「こども
基本方	基本方針3	一部	の気持ちをしっかりと受け止め、一緒
針 1	〇子どもの最善の利益の保証を第一に考えて"教え導 	修正	に考えたり、体験させたり」という意
	く"ことができるよう…		味を含んだものとして表現していまし
	P71		たが、ご意見を踏まえて、より丁寧な
L	1	1	I .

	基本方針1.こどもの権利保障と自分らしい育ち… 「子どもの目線」を常に意識し、"教え導いていける"…  子どもの基本条例(大人版)に、大人の責務として 『教え導いていく』表現がされているので、この表現 になるのかと思います。しかし、この表現は大人(施 設関係者の大人等)が子どもへ一方的に教え子どもは それに従うもの、と誤った解釈に繋がる可能性や、子 どもが意見を表明する権利(第7条)が保障されてい ないと勘違いされる可能性が考えられます。 P71 基本方針のところは、子ども基本条例にもあるように、"子どもと一緒に考える"というような言葉を 加えるなど表現を加えるか、『教え導く』を削除して もいいと思います。		表現となるように、「「こどもの目線」を常に意識し」の後に「、大人中心の考え方を変えて、こどもの気持ちをしっかりと受け止め、一緒に考え」を追記します。
P71 基本方 針 1	基本方針1に記されている「教え導く」は、子ども基本条例にすでに用いられているので変更はできないと思いますが、1行目に書かれている内容と矛盾を感じます。「子ども目線」でともに考え支援する姿勢で臨んでいただきたいです。	一部正	「「こどもの目線」を常に意識し」の表現の中に、「大人中心の考え方そのものを変えること」つまり止め、「こと一緒に考えたり、体験させたり」といいまりは、体験させたのとは、していいまりはまる。であるように、「「こどもの目線」を開いたであるように、「「こどもの目線」を開いたが、こともの気持ちを変えて、こともの気持ちを変えて、こともの気持ちを変えて、こともの気持ちを変えて、こともの気持ちを変えて、こともの気持ちを変えて、こともの気持ちを変えて、ことを追います。
P71 基本方 針 1	基本方針 1, こどもの権利保障と自分らしい育ち修正点 「こどもの目線」を常に意識し、教え導いていけるよう支援します。 ・教え導くは、こどもはこうするべきという大人の思惑が働くのではないか。大人の都合のよいこどもにするために教え導きたいとなるのではないかと懸念する。こどもは、自らの力で試行錯誤しながら成長していく。 修正案 「こどもの目線」を常に意識し支援します。	一部修正	「「こどもの目線」を常に意識し」の表現の中に、「大人中心の考え方そのものを変えること」つまり、「こどもの気持ちをしっかりと受け止め、一緒に考えたり、体験させたり」といいましたが、ご意見を踏まえて、より丁寧な表現となるように、「「こどもの目線」を常に意識し」の後に「、大人中心を考え方を変えて、こどもの気持ちを変えて、こどもの気持ちを変えて、こどもの気持ちを追っかりと受け止め、一緒に考え」を追

			記します。
			「「こどもの目線」を常に意識し」の
	P61 最終行 こどもの最善の利益の保証を第一に考え		表現の中に、「大人中心の考え方その
	て教え導くことが出来るよう, P71 基本方針1こどもの		ものを変えること」つまり、「こども
	権利保障と自分らしい育ちでは「こどもの目線」を常		の気持ちをしっかりと受け止め、一緒
P71	に意識し教え導いていけるよう支援します。これらの		に考えたり、体験させたり」という意
'	文章の「教え導く」という表現を宗像子ども基本条例	一部	味を含んだものとして表現していまし
針 1	の大人の責務でも使われていますが、子どもの意見を	修正	たが、ご意見を踏まえて、より丁寧な
単  1	聴き、子どもの視点から子どもの成長に応じて助言や		表現となるように、「「こどもの目線」
	支援をすることであり、大人から一方的に指導や教育		を常に意識し」の後に「、大人中心の
	するものではないと思うので表現を変えるか削除して		考え方を変えて、こどもの気持ちをし
	欲しいです。		っかりと受け止め、一緒に考え」を追
			記します。
			「「こどもの目線」を常に意識し」の
	P61 最終行 子どもの最善の利益の保証を第一に考えて		表現の中に、「大人中心の考え方その
	教え導くことが出来るよう, P71 基本方針1こどもの権		ものを変えること」つまり、「こども
	利保障と自分らしい育ちでは「こどもの目線」を常に		の気持ちをしっかりと受け止め、一緒
D.771	意識し教え導いていけるよう支援します。これらの文		に考えたり、体験させたり」という意
P71	章の「教え導く」という表現を宗像子ども基本条例の	一部	味を含んだものとして表現していまし
基本方	大人の責務でも使われていますが、子どもの意見を聴	修正	たが、ご意見を踏まえて、より丁寧な
針 1	き、子どもの視点から子どもの成長に応じて助言や支		表現となるように、「「こどもの目線」
	援をすることであり、大人から一方的に指導や教育す		を常に意識し」の後に「、大人中心の
	るものではないと思うので表現を変えるか削除して欲		考え方を変えて、こどもの気持ちをし
	しいです。		っかりと受け止め、一緒に考え」を追
			記します。
	基本方針 2, 社会全体でこどもの健やかな成長が支え		
	られ、安心してこどもを産み育てることができる環境		共働き家庭については、今後も増加が
	作り		見込まれており、多様な働き方、ライ
	修正点 働きながら安心してこどもを育てることがで		フスタイルに対応できる保育サービス
D.7.1	きるよう	E #	の充実が求められていることから、「働
P71	・働いている、働いていないに関わらず、子育てして	原案	きながら安心してこどもを育てること
基本方	いる誰もが、安心して子育てができる環境が必要だと	どお	ができるよう」と表現しています。
針 2	思います。	i)	市では、働いている、働いていないに
	・P25 未就労保護者(母親)の就労希望状況で、すぐ		関わらず、子育てしている誰もが、安
	働く希望がある母親が4割いると報告されているが、		心して子育てができる環境づくりを進
	6割は子育てや家事に専念、一番下の子どもが大きく		めてまいります。
	なったらであることに注目する必要がある。		
-		•	•

	修正案 誰もが安心してこどもを育てることができ		
	るよう、		
			共働き家庭については、今後も増加が
			見込まれており、多様な働き方、ライ
			フスタイルに対応できる保育サービス
D 7 1	働いていることが前提になっている文章です。働いて	百安	の充実が求められていることから、「働
P71	いなくても介護や自身の体調などで困難な人は対象外	原案	きながら安心してこどもを育てること
基本方	と受け取れるので「働きながら」の文言を削除してほ	どお	ができるよう」と表現しています。
針 2	しいです。	l)	市では、働いている、働いていないに
			関わらず、子育てしている誰もが、安
			心して子育てができる環境づくりを進
			めてまいります。
			共働き家庭については、今後も増加が
			  見込まれており、多様な働き方、ライ
			│ │フスタイルに対応できる保育サービス │
			│ │の充実が求められていることから、「働 │
P71	働いていることが前提になっている文章です。働いて	原案	  きながら安心してこどもを育てること
基本方	いなくても介護や自身の体調などで働けない人もいま	どお	ができるよう」と表現しています。
針 2	す。就労・未就労に関わらず支援を求めます。	IJ	市では、働いている、働いていないに
			関わらず、子育てしている誰もが、安
			心して子育てができる環境づくりを進
			めてまいります。
			000000000000000000000000000000000000000
	基本方針4は、中学生、若い世代、子育て世代を対象     としょ 古針だと感じませ		
	とした方針だと感じます。		
	しかし、この基本方針のタイトルでは、支援の対象者		タイトルについては、「結婚・子育て
	が直感的に分からず、混乱を招くのではないでしょう		の」を追加し、「結婚・子育ての希望
	か。 		の形成」と一部修正します。
			本文については、「次代を担うこども
P71	基本方針4の説明文には主語と施策内容に齟齬がある 		一人ひとりが、結婚や子育てに夢を抱
基本方	と考えられます。	一部	き、その希望をかなえられるよう、若
針 4	次代を担うこども一人ひとり=若い世代と読めてしま	修正	い世代の経済的、社会的自立を促進す
144 T	い、取り組み内容と矛盾します。		るとともに、生活基盤の安定が図られ
	具体的な事業取り組みでは、経済的に不安がある子育		るよう支援します。また、子育て家庭
	て家庭、若い独身層、子どものいない家庭、中学生が		の経済的負担や不安の軽減を図り、喜
	基本方針4の対象となっていると思うので、誰にどの		びをもって子育てができるよう支援し
	ような支援を届けるのか、P71 で整理してほしいで		ます。」に修正します。
	す。例えば、以下のような形です。		
	L	l .	1

P71 基	よう支援します。またこどもの育ちに喜びを感じられるよう、経済的な不安を軽減する支援を行いとりも結婚を動きに考えられるような空気感ををいた。その支援を通じて、次代を担うこども一人の、希望がかなえられると感じられるよう支援と子育でに伴う喜びを実感できると場でできると場でできるとあるが、子育ては伴う喜びを実感できるとあるが、子育では本人の選択であり、お話婚をしとはできるですが、ないでもある。この政策は子育ではないではない。その政策は大き前提ととないではない。その政策は大き前提ととないではない。のですがないのですが、る。を正案1、希望の形成支援と幸せを実感できる環境づくり(確な表現がわかりませんが)修正点2、次代を担うこども一人のとりが、結婚するわけではない。希望は個人それぞれで違う。修正案2、次代を担うこども一人一人の、希望がかなえられるよう	一 修 部 正	基本方針4について育にかられて、少年を書びのいいででは、のでででは、のでででは、ないでででは、ないでででは、ないでででででは、ないででででは、ないでででは、ないでででは、ないでででは、ないでででは、ないがででいいができる。というでは、ないができる。というでは、ないができる。というでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ない
P71 基本方 針 4	基本方針4は支援の対象が分かり辛いです。また将来 結婚・子育てを選択せねばならないよう受け取れま す。	一部修正	本文について、「次代を担うこども一人ひとりが、結婚や子育てに夢を抱き、その希望をかなえられるよう、若い世代の経済的、社会的自立を促進するとともに、生活基盤の安定が図られるよう支援します。また、子育てを希望する人を応援するという

京味であり、個人の意思や選択の尊重を前提としています。				<b>在叶子士八 /四   《在四 / 2 / 2 / 2 / 2 / 2 / 2</b>
P71 基本方針 4 は支援の対象が分かり辛いです。また得来 結婚・子育でを選択せねばならないよう受け取れます。				意味であり、個人の意思や選択の尊重
P71				
P71 基本方針 4 は支援の対象が分かり辛いです。また将来				
P71 基本方針4は支援の対象が分かり辛いです。また得来 結婚・子育でを選択せねばならないよう受け取れます。 おきないの意思や選択の尊重を行って、				
P71 基本方針 4 は支援の対象が分かり辛いです。また将来 結婚・子育てを選択せねばならないよう受け取れます。				
P71         基本方針4は支援の対象が分かり辛いです。また将来 結婚・子育てを選択せねばならないよう受け取れま す。         一部 修正         一部 修正         一部 修正         う支援します。また、子育で家庭の経 済的負担や不安の軽減を図り、喜びを もっ」に修正します。 また、基本方針4については、結婚・ 子育でを必過する人を応援するという 意味であり、個人の意思や選択の尊重 を前提としています。           P74         基本方 分工・どもたちが一日の大半を過ごす学校。学校の様子が だいぶ変わってきていることに驚きます。小学生のハッピークローバーの認知度が高いことは承知しています。         原案 どお う。子どもたちに浸透していることは良いことだと思いま す。こどもの権利容免の施策もありますが、すべての 子どもたちにそして先生に認知してもらうために授業 の一環として取り入れてほしいとです。         市内の小中義務教育学校では、こどもの権利でついて9年間を通じて学ぶためん、教育委員会がカリキュラムに組み込み、授業を行っています。           P75         基本方 対と の一環として取り入れてほしいとです。         本別 の一様と胎児・子どもの健康管理のため、「母子」の表 記だと「タチ」等は相談や利用しによりの不としたでは 内容も「母子の健康の健保」の項目にあり、母子保健法による す。「母子の健康の確保」の項目により「母子」 を同けている。限定している印象があります。この表 記だと「父子」等は相談や利用していのではないでしな。「母子の健康の確保」の項目に以外の家族を対象としたものもあります す。「母子の健康の確保」があります。 とおり、ここか。両親の離婚や、母親の死別により「母子」 家庭でない家庭もあると思うので、どの親子でも利用 しやすい名称にしてほしいと思いました。 「母子」の表記を用いています。         とお 代表的なものとして位置づけています。 で、表的なものとして位置づけています。 の、「母子」の表記を用いています。 で、表のとして位置づけています。 をで、自分子の表記を用いています。 をで、自分子のとした。 「母子」の表記を用いています。 をで、自分子の発達などが含まれま           P75         母子の確康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思い ますが出生後は家族の多様化に合わせ別の表記が好ま         原案 とお				代の経済的、社会的自立を促進すると
日本方				ともに、生活基盤の安定が図られるよ
# 本方	P71	基本方針4は支援の対象が分かり辛いです。また将来	— 部	う支援します。また、子育て家庭の経
計4 す。	基本方	結婚・子育てを選択せねばならないよう受け取れま		済的負担や不安の軽減を図り、喜びを
また、基本方針4については、結婚・子育でを希望する人を応援するという意味であり、個人の意思や選択の尊重を前提としています。  P74	針 4	₫。	1911	もって子育てができるよう支援しま
P74  P74  P74  基本方 針1  P75  基本方 針2  P75  基本方 針2  P75  基本方 針2  P75  基本方 針2  P75  基本方 数2  P75  P75  P75  P75  P75  P75  P75  P7				す。」に修正します。
### 2				また、基本方針4については、結婚・
P74				子育てを希望する人を応援するという
P74				意味であり、個人の意思や選択の尊重
P74 基本方 針1  P75 基本方 針2  P75 基本方 針2  P75 基本方 分子とも表へ例制定時に希望していた権利救済が 子どもたちに浸透していることは良いことだと思いま す。こどもの権利啓発の施策もありますが、すべての 子どもたちにそして先生に認知してもらうために授業 の一環として取り入れてほしいというのが願いです。 権利を学んで大人になってほしいです。  ●母子の表現 母体と胎児・子どもの健康管理のため、「母子」の表記だと思います。しかし、母体の健康管理以外の支援 内容も「母子の健康確保」項目にあり、母子にだけ目を向けている、限定している印象があります。この表記だと「父子」等は相談や利用しにくいのではないでしょうか。両親の離婚や、母親の死別により「母子」家庭でない家庭もあると思うので、どの親子でも利用しやすい名称にしてほしいと思いました。 「母子」の表記を変えられるところは、「親子」等に変更して欲しいです  P75 母子の健康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思い 基本方 ますが出生後は家族の多様化に合わせ別の表記が好ま  市内の小中義務教育学校では、こどもの権利の権利について9年間を通じて学ぶため、教育委員会がカリキュラムに組み込み、授業を行っています。 の、教育委員会がカリキュラムに組み込み、授業を行っています。 は、教育委員会がカリキュラムに組み込み、授業を行っています。 のようなという表現は、母子保健法に基づくものなものとして位置づけているため、「母子」の表記を用いています。 の家族を対象としたものもありますが、ここでは母子を対象とした事業を代表的なものとして位置づけているため、「母子」の表記を用いています。  P75 母子の健康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思いますが、ますが出生後は家族の多様化に合わせ別の表記が好ま				を前提としています。
P74 す。子ども基本条例制定時に希望していた権利教済が子どもたちに浸透していることは良いことだと思います。こどもの権利啓発の施策もありますが、すべての子どもたちにそして先生に認知してもらうために授業の一環として取り入れてほしいというのが願いです。権利を学んで大人になってほしいです。  ●母子の表現母体と胎児・子どもの健康管理のため、「母子」の表記だと思います。しかし、母体の健康管理以外の支援内容も「母子の健康確保」項目にあり、母子にだけ目を向けている、限定している印象があります。この表記だと「父子」等は相談や利用しにくいのではないでしょうか。両親の離婚や、母親の死別により「母子」家庭でない家庭もあると思うので、どの親子でも利用しやすい名称にしてほしいと思いました。「母子」の表記を変えられるところは、「親子」等に変更して欲しいです  P75 母子の健康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思いますが、ここでは母子を対象とした事業を代表的なものとして位置づけています。  「母子」の表記を変えられるところは、「親子」等に変更して欲しいです  P75 母子の健康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思いますが、ここでは母子を対象とした事業を代表的なものとして位置づけています。  「母子」の表記を用いています。  「母子」の表記を用いています。  「母子の健康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思いますが、ここでは母子を対象とした事業を代表的なものとして位置づけていますが、ここでは母子を対象とした事業を代表的なものとして位置づけています。  「母子」の表記を用いています。  「母子」の表記を用いています。  「母子」の表記を用いています。  「母子の健康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思いますが、当時などが含まれますが出生後は家族の多様化に合わせ別の表記が好ま		子どもたちが一日の大半を過ごす学校。学校の様子が		
P74 す。子ども基本条例制定時に希望していた権利救済が 子どもたちに浸透していることは良いことだと思います。こどもの権利啓発の施策もありますが、すべての 子どもたちにそして先生に認知してもらうために授業 の一環として取り入れてほしいというのが願いです。 権利を学んで大人になってほしいです。  ●母子の表現 母体と胎児・子どもの健康管理のため、「母子」の表記だと思います。しかし、母体の健康管理以外の支援 内容も「母子の健康確保」項目にあり、母子にだけ目を向けている、限定している印象があります。この表記だと「父子」等は相談や利用しにくいのではないでしょうか。両親の離婚や、母親の死別により「母子」家庭でない家庭もあると思うので、どの親子でも利用しやすい名称にしてほしいと思いました。 「母子」の表記を変えられるところは、「親子」等に変更して欲しいです  P75 母子の健康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思い ますが出生後は家族の多様化に合わせ別の表記が好ま どお くもので母体の保護などが含まれまますが、ここでは母子を対象とした事業を代表的なものとして位置づけているため、「母子」の表記を用いています。 「母子」の表記を変えられるところは、「親子」等に変更して欲しいです 原案 母子という表現は、母子保健法に基づくもので母体の保護などが含まれま		だいぶ変わってきていることに驚きます。小学生のハ		
P74 す。子ども基本条例制定時に希望していた権利救済が 原来 子どもたちに浸透していることは良いことだと思いま す。こどもの権利啓発の施策もありますが、すべての 子どもたちにそして先生に認知してもらうために授業 の一環として取り入れてほしいです。 権利を学んで大人になってほしいです。 権利を学んで大人になってほしいです。 権利を学んで大人になってほしいです。		ッピークローバーの認知度が高いことは承知していま		 
基本方 針 1 す。こどもの権利啓発の施策もありますが、すべての 子どもたちにそして先生に認知してもらうために授業 の一環として取り入れてほしいというのが願いです。 権利を学んで大人になってほしいです。	P74	す。子ども基本条例制定時に希望していた権利救済が	原案	
針1 す。こどもの権利啓発の施策もありますが、すべての 子どもたちにそして先生に認知してもらうために授業 の一環として取り入れてほしいです。  ●母子の表現 母体と胎児・子どもの健康管理のため、「母子」の表記だと思います。しかし、母体の健康管理以外の支援 内容も「母子の健康確保」項目にあり、母子にだけ目を向けている、限定している印象があります。この表記だと「父子」等は相談や利用しにくいのではないでしょうか。両親の離婚や、母親の死別により「母子」家庭でない家庭もあると思うので、どの親子でも利用しやすい名称にしてほしいと思いました。 「母子」の表記を変えられるところは、「親子」等に変更して欲しいです  P75 母子の健康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思います。 「母子という表現は、母子保健法に基づくもので母体の保護などが含まれます。「母子の健康の確保」の項目に掲げる事業については、父子やそれ以外の家族を対象としたものもありますが、ここでは母子を対象とした事業を代表的なものとして位置づけているため、「母子」の表記を更いています。  P75 母子の健康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思いますが、ここでは母子を対象とした事業を、で表的なものとして位置づけているため、「母子」の表記を用いています。	基本方	子どもたちに浸透していることは良いことだと思いま	どお	
子どもたちにそして先生に認知してもらうために授業の一環として取り入れてほしいというのが願いです。権利を学んで大人になってほしいです。  ●母子の表現 母体と胎児・子どもの健康管理のため、「母子」の表記だと思います。しかし、母体の健康管理以外の支援内容も「母子の健康確保」項目にあり、母子にだけ目を向けている、限定している印象があります。この表記だと「父子」等は相談や利用しにくいのではないでしょうか。両親の離婚や、母親の死別により「母子」家庭でない家庭もあると思うので、どの親子でも利用しやすい名称にしてほしいと思いました。「母子」の表記を変えられるところは、「親子」等に変更して欲しいです  P75 母子の健康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思いまいました。まずが出生後は家族の多様化に合わせ別の表記が好ま  「母子という表現は、母子保健法に基づくものでは母子を対象とした事業を代表的なものとして位置づけているため、「母子」の表記を用いています。	針 1	す。こどもの権利啓発の施策もありますが、すべての	IJ	
権利を学んで大人になってほしいです。  ●母子の表現 母体と胎児・子どもの健康管理のため、「母子」の表記だと思います。しかし、母体の健康管理以外の支援内容も「母子の健康確保」項目にあり、母子にだけ目を向けている、限定している印象があります。この表記だと「父子」等は相談や利用しにくいのではないでしょうか。両親の離婚や、母親の死別により「母子」家庭でない家庭もあると思うので、どの親子でも利用しやすい名称にしてほしいと思いました。「母子」の表記を変えられるところは、「親子」等に変更して欲しいです  P75 母子の健康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思いまかます。 ますが出生後は家族の多様化に合わせ別の表記が好まとおり。  「母子」の表記を次えられるところは、「親子」等に変更して欲しいです。  「母子の健康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思い 原案 母子という表現は、母子保健法に基づくもので母体の保護などが含まれままれます。  「母子という表現は、母子保健法に基づくもので母体の保護などが含まれます。  「母子の健康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思い 原案 母子という表現は、母子保健法に基づくもので母体の保護などが含まれま		子どもたちにそして先生に認知してもらうために授業		込め、技業を行うていまり。
●母子の表現 母体と胎児・子どもの健康管理のため、「母子」の表記だと思います。しかし、母体の健康管理以外の支援内容も「母子の健康確保」項目にあり、母子にだけ目を向けている、限定している印象があります。この表記だと「父子」等は相談や利用しにくいのではないでしょうか。両親の離婚や、母親の死別により「母子」家庭でない家庭もあると思うので、どの親子でも利用しやすい名称にしてほしいと思いました。「母子」の表記を変えられるところは、「親子」等に変更して欲しいです  P75 母子の健康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思い 原案 母子という表現は、母子保健法に基づくもので母体の保護などが含まれます。「母子の健康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思い 原案 母子という表現は、母子保健法に基づくもので母体の保護などが含まれま		の一環として取り入れてほしいというのが願いです。		
日本と胎児・子どもの健康管理のため、「母子」の表記だと思います。しかし、母体の健康管理以外の支援内容も「母子の健康確保」項目にあり、母子にだけ目を向けている、限定している印象があります。この表記だと「父子」等は相談や利用しにくいのではないでしょうか。両親の離婚や、母親の死別により「母子」家庭でない家庭もあると思うので、どの親子でも利用しやすい名称にしてほしいと思いました。「母子」の表記を変えられるところは、「親子」等に変更して欲しいです  P75 母子の健康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思いまか。「解案」母子という表現は、母子保健法に基づくもので母体の保護などが含まれます。「母子」の表記を変えられるところは、「親子」等に変更して欲しいです  P75 母子の健康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思い 原案 母子という表現は、母子保健法に基づくもので母体の保護などが含まれま		権利を学んで大人になってほしいです。		
日記だと思います。しかし、母体の健康管理以外の支援内容も「母子の健康確保」項目にあり、母子にだけ目を向けている、限定している印象があります。この表記だと「父子」等は相談や利用しにくいのではないでしょうか。両親の離婚や、母親の死別により「母子」家庭でない家庭もあると思うので、どの親子でも利用しやすい名称にしてほしいと思いました。「母子」の表記を変えられるところは、「親子」等に変更して欲しいです  日子の健康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思いまいます。 日子の健康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思いまいます。 日子の健康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思いまいます。 日子という表現は、母子保健法に基づくもので母体の保護などが含まれます。 日子という表現は、母子保健法に基づくもので母体の保護などが含まれます。		●母子の表現		
記だと思います。しかし、母体の健康管理以外の支援 内容も「母子の健康確保」項目にあり、母子にだけ目 を向けている、限定している印象があります。この表 記だと「父子」等は相談や利用しにくいのではないで しょうか。両親の離婚や、母親の死別により「母子」 家庭でない家庭もあると思うので、どの親子でも利用 しやすい名称にしてほしいと思いました。 「母子」の表記を変えられるところは、「親子」等に 変更して欲しいです  P75 母子の健康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思い ますが出生後は家族の多様化に合わせ別の表記が好ま  とお くもので母体の保護などが含まれま す。「母子の健康の確保」の項目に掲 げる事業については、父子やそれ以外 の家族を対象としたものもあります が、ここでは母子を対象とした事業を 代表的なものとして位置づけているた め、「母子」の表記を用いています。  P75 母子の健康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思い ますが出生後は家族の多様化に合わせ別の表記が好ま		母体と胎児・子どもの健康管理のため、「母子」の表		
内容も「母子の健康確保」項目にあり、母子にだけ目を向けている、限定している印象があります。この表記だと「父子」等は相談や利用しにくいのではないでしょうか。両親の離婚や、母親の死別により「母子」家庭でない家庭もあると思うので、どの親子でも利用しやすい名称にしてほしいと思いました。「母子」の表記を変えられるところは、「親子」等に変更して欲しいです  P75 母子の健康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思いまないです。  中75 母子の健康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思いまない。ますが出生後は家族の多様化に合わせ別の表記が好ま。  「母子」の表記を知るところは、「親子」等にない。  「母子」の表記を用いています。  「母子という表現は、母子保健法に基づくもので母体の保護などが含まれま		記だと思います。しかし、母体の健康管理以外の支援		
P75 を向けている、限定している印象があります。この表 原案 記だと「父子」等は相談や利用しにくいのではないで しょうか。両親の離婚や、母親の死別により「母子」 家庭でない家庭もあると思うので、どの親子でも利用 しやすい名称にしてほしいと思いました。 「母子」の表記を変えられるところは、「親子」等に 変更して欲しいです 母子の健康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思い 原案 母子という表現は、母子保健法に基づ ますが出生後は家族の多様化に合わせ別の表記が好ま どお くもので母体の保護などが含まれま		内容も「母子の健康確保」項目にあり、母子にだけ目		
基本方 記だと「父子」等は相談や利用しにくいのではないで とお しょうか。両親の離婚や、母親の死別により「母子」 家庭でない家庭もあると思うので、どの親子でも利用 しやすい名称にしてほしいと思いました。 「母子」の表記を変えられるところは、「親子」等に 変更して欲しいです タ子の健康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思い 原案 母子という表現は、母子保健法に基づ ますが出生後は家族の多様化に合わせ別の表記が好ま どお くもので母体の保護などが含まれま	P75	を向けている、限定している印象があります。この表	原案	
針2 しょうか。両親の離婚や、母親の死別により「母子」 家庭でない家庭もあると思うので、どの親子でも利用しやすい名称にしてほしいと思いました。 「母子」の表記を変えられるところは、「親子」等に変更して欲しいです ゆ子の健康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思い 原案 母子という表現は、母子保健法に基づますが出生後は家族の多様化に合わせ別の表記が好ま どお くもので母体の保護などが含まれま	基本方	記だと「父子」等は相談や利用しにくいのではないで	どお	
家庭でない家庭もあると思うので、どの親子でも利用 しやすい名称にしてほしいと思いました。 「母子」の表記を変えられるところは、「親子」等に 変更して欲しいです       代表的なものとして位置づけているため、「母子」の表記を用いています。         P75       母子の健康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思い ますが出生後は家族の多様化に合わせ別の表記が好ま       原案 とお とお とお ともので母体の保護などが含まれま	針 2	しょうか。両親の離婚や、母親の死別により「母子」	IJ	
□ しやすい名称にしてほしいと思いました。 「母子」の表記を変えられるところは、「親子」等に変更して欲しいです       め、「母子」の表記を用いています。         P75       母子の健康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思い ますが出生後は家族の多様化に合わせ別の表記が好ま       原案 どお       母子という表現は、母子保健法に基づ くもので母体の保護などが含まれま		家庭でない家庭もあると思うので、どの親子でも利用		
「母子」の表記を変えられるところは、「親子」等に変更して欲しいです       変更して欲しいです         P75       母子の健康の確保妊娠期は母子の表記で良いと思い 原案 ますが出生後は家族の多様化に合わせ別の表記が好ま どお くもので母体の保護などが含まれま		しやすい名称にしてほしいと思いました。		
P75 母子の健康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思い 原案 母子という表現は、母子保健法に基づ基本方 ますが出生後は家族の多様化に合わせ別の表記が好ま どお くもので母体の保護などが含まれま		「母子」の表記を変えられるところは、「親子」等に		め、「苺丁」の衣記を用いています。     
基本方 ますが出生後は家族の多様化に合わせ別の表記が好ま どお くもので母体の保護などが含まれま		変更して欲しいです		
	P75	母子の健康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思い	原案	母子という表現は、母子保健法に基づ
針2 しいと思います。 り す。「母子の健康の確保」の項目に掲	基本方	ますが出生後は家族の多様化に合わせ別の表記が好ま	どお	くもので母体の保護などが含まれま
<u> </u>	針 2	しいと思います。	IJ	す。「母子の健康の確保」の項目に掲

			Т
			げる事業については、父子やそれ以外
			の家族を対象としたものもあります
			が、ここでは母子を対象とした事業を
			代表的なものとして位置づけているた
			め、「母子」の表記を用いています。
			母子という表現は、母子保健法に基づ
			くもので母体の保護などが含まれま
P75		压安	す。「母子の健康の確保」の項目に掲
	母子の健康の確保 妊娠期は母子の表記で良いと思い	原案	げる事業については、父子やそれ以外
基本方	ますが出生後は家族の多様化に合わせ別の表記が好ま	どお	の家族を対象としたものもあります
針 2	しいと思います。	l)	が、ここでは母子を対象とした事業を
			代表的なものとして位置づけているた
			め、「母子」の表記を用いています。
	●母子健康アプリについて、父親の子育て参加		
	7. 母子保健のデジタル化		
	   母子健康アプリを活用していくとありました。このア		
	│ │プリは宗像市独自のアプリなのか、他の自治体と互換		いただいた意見については、今後の取
	  性があるものか、気になります。引越しなどで違う自		
	│ │治体に転入した場合、別のアプリをダウンロードする		
P75	  などは手間ですし、情報の引継ぎができなければ困り	原案	
基本方	  ます。また、予防接種記録などは子どもが何歳になっ	どお	
針 2	   ても必要なものですが、その時まできちんとアプリや	IJ	組の参考にさせていただきます。
	  情報が保守・運営できる見通しがあるのでしょうか。		
	  妊娠中の母親と出生後の子どもを分けたアプリにする		
	  など、父子家庭などにも配慮した内容・名称にしてほ		
	  しいと思います。		
	  アプリの内容を母親だけが登録するのではなく、父親		
	  とも共有できるようなものを作ってほしいです。		
	│ │保健のデジタル化について母子健康アプリを活用とあ		
	りますが機器を持たない・持てない場合と転入・転出		
P75	した際の対策を示してください。また、デジタル化に	原案	│ │いただいた意見については、今後の取
基本方	よって業務を軽減し情報を関連所管課で共有すること	どお	組の参考にさせていただきます。
針 2	は好ましいですが災害時や有事の際の危機管理対策を	IJ	
	示してください。		
	保健のデジタル化について母子健康アプリを活用とあ		
P75	りますが機器を持たない・持てない場合と転入・転出	原案	│ │いただいた意見については、今後の取
基本方	した際お対策を示してください。また、デジタル化に	どお	組の参考にさせていただきます。
針 2	よって業務を軽減し情報を関連所管課で共有すること	IJ	

	  示してください。		
	【産後ケア事業に関して】		
	《市の現状》		
	│ │産科医療機関や助産院の助産師が、産後の母体のケア		
	や授乳指導、育児相談を実施している。		
	→確保方策の内容		
	既存の事業を利用することで確保できる。		
	と、ありますが、母体のケアに関しては、助産師だけ		
	ではなく昨年 11 月に産後ケア事業に理学療法士も明		
	記されたため、理学療法士の参入も視野に入れて頂き		
	たいと思います。当サロンにご相談に来られている産		
	後ママさんは、市の産後ケアを利用しているにも関わ		
	らず、腹直筋離開や骨盤底の機能回復が全くできてお		
	らず、ご本人がご自身の身体のことも知らない状況		
	で、不調を訴えてご相談にこられます。不良な姿勢で	原案	
	の日常生活動作を続けていると、その後の母体にさら		
P75	なる影響を与えることもわかっています。入り口であ		
基本方	る産後ケア利用時に必要最低限でも母体のケア方法と	どお	いただいたご意見については、今後の
基本刀   針 2	日常生活動作での注意点などをお伝えできると母体の	<i>b</i>	取組の参考にさせていただきます。
业区	早期回復に繋がり、育児に前向きに取り組める方が増		
	えるのではないかと考えます。骨盤底のトラブルに関		
	しては切実な悩みでもあり、誰にでも相談できるとは		
	限らず、また、どこに相談したら良いかもわからずに		
	悩んでおられる方も多くいらっしゃいます。骨盤底の		
	理学療法を提供できる理学療法士を参入させて頂き、		
	産後の早期機能回復を含めた質の高い産後ケアを提供		
	していただきたいと思います。骨盤底のトラブルは更		
	年期以降の子宮脱や閉経後泌尿器症候群(GMS)など		
	の疾患予防にもなります。女性のライフステージでの		
	専門職の関わりは、より女性の安心に繋がり、予防医		
	学も含め、なによりその方が充実した育児ライフを送		
	ることができるということに貢献できると考えます。		
	子育てが楽しんでできる女性が増え、少子化対策にも		
	繋がり、活気ある市へとなることを望むため、理学療		
	法士の産後ケア参入を検討して頂きたいです。		

	●愛着形成について		
	▼ 2		
	P76 9. 親子愛着形成支援		
	子どもたちが健全に成長するために親子愛着形成支援		
	を行うことに賛成です。		
	こりっここに気機です。   しかし、愛着形成には乳幼児期の特定の養育者と過ご		乳幼児と保護者・養育者が安定した愛
	ひがり、 愛看が既には乳幼光期の特定の食品自己過ご   すことが必要ですが、共働きの家庭が増え、両親とも		着形成をすることはこどもの健やかな
	すことが必要ですが、六国との家庭が増え、両続とし   に子どもと関わる時間が減少しています。		成長にとって非常に重要です。市では、
P76	こうこうにありる時間が減りしているす。   また、子育てを行う両親も、なぜ愛着形成が必要なの	原案	妊娠期から乳幼児期にかけて、親子の
	か、なにが愛着形成につながるのかを知らないことが	どお	愛着を深める取組として、妊婦やその
針 2	多いと思います。	<i>1</i>	家族を対象としたたまご学級や、助産
业	グゾこ心ゾ6ヶ。   第一子を産んだ保護者向け、乳幼児を育てる保護者向		師・保健師による赤ちゃん訪問・妊産
	おりては、		婦訪問を実施しています。いただいた
	おお、愛着形成がうまくいっていない家庭ほど、子ど		ご意見については、今後の取組の参考
	さた、 変有が成が するくいうでいるい 家庭はこ 、 「こ		にさせていただきます。
	と思います。特に授乳時に親がスマホやメディアに集		
	中することにより、愛着形成に影響があると耳にしま		
	す。たまご学級の時に、愛着形成を作っていく心構え		
	として、メディアに関する講座をしてほしいです。		
	こども家庭庁が提言している「はじめの 100ヶ月ビジ		
	ョン」で幼児期までこそが、生涯にわたるウェルビー		
	│ │上にとって最重要で、「アタッチメント(愛着)〈安		
	│ │心〉と「豊かな遊びと体験」〈冒険〉が不可欠として		
	しいます。		乳幼児と保護者・養育者が安定した愛   
P76	│ │ P76 の親子愛着形成支援は重要な施策です。現在人づ	原案	着形成をすることはこどもの健やかな   
基本方	  くりでまちづくり事業で「はじめのはじめのいっぽセ	どお	成長にとって非常に重要です。
針 2	│ │ミナー」を行っています。初めての子育ての母親を対	b)	いただいたご意見については、今後の   
	│ │象に、赤ちゃんの育ち、関わり方を丁寧に伝え、仲間		取組の参考にさせていただきます。 
	│ │づくりをするセミナーです。セミナーを受講すること		
	│ │で、子育ても不安が減り、自分らしく子育てできるよ		
	  うになることで、愛着形成に大きな役割を果たしてい		
	ます。ぜひ、市の事業として採択していください。		
	P67○1 愛着形成支援、P76 表 9 番目親子愛着形成事業		乳幼児と保護者・養育者が安定した愛
P76	はとても重要と思います。ネットの情報を頼りに鵜呑	原案	着形成をすることはこどもの健やかな
基本方	みにしてしまい不適切な関りをしている傾向もあるの	どお	成長にとって非常に重要です。
針 2	であかちゃんの育つ環境を守る会ゆるりんこが行って	IJ	いただいたご意見については、今後の
	いる「はじめのはじめのいっぽ」の提案と乳幼児の脳		取組の参考にさせていただきます。

	でかりたの先達に感を置いたメディデ 日光を出産前の     たまご学級に取り入れて欲しいです。		
	P67〇1 愛着形成支援、P76 表 9 番目親子愛着形成事業		
			ぶんりとに業者 美春老が内立した感
5.7	はとても重要と思います。ネットの情報を頼りに鵜呑	<i></i>	乳幼児と保護者・養育者が安定した愛
P76	みにしてしまい不適切な関りをしている傾向もあるの	原案	着形成をすることはこどもの健やかな
基本方	であかちゃんの育つ環境を守る会ゆるりんこが行って 	どお	成長にとって非常に重要です。いただ
針 2	│いる「はじめのはじめのいっぽ」の提案と乳幼児の脳 │	1)	いたご意見については、今後の取組の
	やからだの発達に趣を置いたメディア啓発を出産前の		参考にさせていただきます。
	たまご学級に取り入れて欲しいです。		
	宗像市の子ども基本条例に関するパブリックコメント		
	以来の意見提出にあたり、宗像市こども計画(案)を		
	拝見させていただきました。「子育て支援」と言われ		  本計画は、宗像市子ども基本条例の理
	始めて以降様々な施策や事業が実施され経済的支援も		本計画は、示像中子とも基本条例の理     念と合致しており、こどもの権利の保
	あり、現役の子育て世代の環境は良い方向に改善され		
D.T.	ていると思います。ただ、子育て支援が子育てする大	医安	障を前提として施策を展開していきま   
P76	人向けのサービスだけにならないことを望みます。子	原案	す。 
基本方	どもの基本条例に基づき、子どもも一市民としての権	どお	また、乳幼児と保護者・養育者が安定
針 2	利を持ち育っていく「子育ちの支援」であってほしい	<i>1</i> )	した愛着形成をすることはこどもの健
	と思います。特にこども計画案でも言われている人間		やかな成長にとって非常に重要です。
	│ │形成の基礎となる乳幼児期の「愛着形成」に関する事		いただいたご意見については、今後の
	│ │業の実施については、あかちゃんが育つ環境、身体や		取組の参考にさせていただきます。
	│ │言葉・脳の発達とメディアの関わりなど、多方面から		
	  考えられる視点を取り入れてほしいと思います。		
	子どもの自殺が増え続けている、福岡県では、令和5		
	  年子どもの自殺で女性の自殺が急激に増えた。宗像市		
	  では、30 代の男性が増えている。自死に至るまでに赤		
	   ちゃんの時からいろいろな体験や経験を通して、人と		
	  のかかわり方を学び、しなやかに生きられる心と体を		  乳幼児と保護者・養育者が安定した愛
P76	作っていかなければならない。その基本は、子ども家	原案	着形成をすることは、こどもの健やか
· / 。   基本方	庭庁が「はじめの 100 ヶ月ビジョン」で提言している	どお	な成長にとって非常に重要です。
針 2	周りの人との愛着形成とあそびの重要性である。P76	<i>i</i> )	いただいたご意見については、今後の
	の親子の愛着形成支援に子育ての始まりの時期に仲間		取組の参考にさせていただきます。
	の続うの変有が成文版に「骨での知るりの時期に中間    作りと赤ちゃんの扱い方、関わり方について丁寧にお		
	「「「いってんの扱い力、関わり力について」掌にの   伝えするセミナーで、虐待予防にも寄与している「は		
	仏えするセミナーで、雇得予励にも寄子している「は     じめのはじめのいっぽセミナー」(現在、人づくりで		
	まちづくり事業で実施中)を採択してほしい。		

○「はじめのはじめのいっぽ」セミナーを行政主催で開催してほしい。親子愛着形成支援が次削計画に歴り込まれたことは、とてもうれしく思います。現在、民間の任意団体が主催で「はじめのはじめのいっぽ」セミナーが開催されています。第1子で生後とカ月〜5カ月の赤ちゃんと探護者を対象としたセミナーで、内容を取材させていた。だだいたこともあり、愛者形成支援としても虚特的止かし、民間の任意団体主催であるために、全ての保護者へ関係の手を受けることができていないのが大きな課題です。私自身も、対象期間を過ぎてきるようにしてください。 宗像市が子育て世代に選ばれるまちをめざしているが、人口約9万5千人、毎年約600人の赤ちゃんが施治・十分な広さや多様な機能があるり、示像である状況があります。 宗像市が子育で世代に選ばれるまちをめざしているが、人口約9万5千人、毎年約600人の赤ちゃんが施設も十分な広さや多様な機能があるり、テ育て支援センターは、カ所しかなく、施設も十分な広さや多様な機能があるり、市外の子育で支援センターは、親と子の関わりを学ぶ場とされています。血縁関係がある問わると変が、分後のいます。の表状況があります。ことができないなす。 知齢の子育で支援センターは、親と子の関わりの表表がれている。 宗像市の子育で支援センターは、親と子の関わりの表表を提供する高のです。 宗像とされています。 の最終がある人しかといたできません。また、ことともいら目とほないです。 にとさらたったまできないなど、利用を対をのを持ています。引き譲続点にいは、対すの名様を記して対当といれて充を対しています。引き譲続に対しています。引き譲続に対しています。引き譲続に対して対すないによりないになどもの検には、対すの子育で支援センターを検索のお目を違え、つきないに対しています。引き譲着指し、以下方を含むでいては、地域なり、い、対すの発達を表しています。可能ないに対して対していますが、実施といい、対して発達といい、対して発達を表しています。可能なないに対しています。 のはない、大き渡れていまがない、大き渡れていまがない、大き渡れていまがない、大きます。 しては、地域なりの表にさせていたがきます。 支援センターの機には、関もないない、大き渡れていまが、大き渡れていると利用によりには、地域なりのできるには、大き変の収組の参考にさせていただきます。 のはないながます。 大き渡れていまが、大き渡れていまが、大き渡れていまが、大きが、大きが、大きない、大きない、大きない、大きない、大きない、大きない、大きない、大きます。 しては、大きない、大きない、大きない、大きない、大きない、大きない、大きない、大きない			1	T
親子愛着形成支援が次期計画に盛り込まれたことは、とてもうれしく思います。現在、民間の任意団体が主催で「はじめのはじめのいつぼ」セミナーが開催されています。第1子で生後2カ月〜5カ月の赤ちゃんと 原素 おま 子 だいたこともあり、愛者形成支援としても虐待防止 の観点からも最適なプログラムであると考えます。しかし、民間の任意団体生催であるために、全ての保護者へ周知することができていないのが大きな課題です。私自身も、対象期間を過ぎていないのが大きな課題です。私自身も、対象期間を過ぎていないのが大きな課題です。私自身も、対象期間を過ぎていないのが大きは難から保護者へ間低を知らせ、より多くの親子が受講できるようにしてください。 宗像市が子育で世代に選ばれるまちをめざしているが、人口約9万5千人、毎年約600人の赤ちゃんが選生するが、子育で支援センターは1カ所のかなく、施設も十分な広さや多様な機能があるわけではない。利用者の全体の1割にとどまっており、市外の子育で支援センターは1カ所のかなく、施設も十分な広さや多様な機能があるわけではない。実像市の子育で支援センターは、親と子の関わり中で、場とかできません。また、こどもからけどがを学ぶ場とされているためか、「こどもからけどの権能としたないで」といわれ、ほっと一思っきたよりできるとした。できないなど、利用者のニーズを的ではこともできれていない様子もあります。本月上が交流し、子育て変していない様子もあります。本月上が交流し、子育て変していない様子もあります。本月上が交流し、子育て変していない様子もあります。本月上が交流し、子育で変していない様子もあります。本月上が交流し、子育で変していない様子もあります。本月上が交流し、子育で変していない様子もあります。中に他別のの方角で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援をロターを視察しました。柳川市の子育で支援をロターを関連では公園では公園では公園では公園では公園では公園では公園では公園では公園では公園		│○「はじめのはじめのいっぽ」セミナーを行政主催で │		
とてもうれしく思います。現在、民間の任意団体が主催で「はじめのはじめのいっぽ」セミナーが開催されています。第1子で生後2カ月の赤ちゃんと 保護者を対象としたセミナーで、内容を取材させていいただいたこともあり、受着形成支援としても虐きす。しい、民間の任意団体主催であるために、全ての保護者へ同発の重視を担しています。第1分できているできている。 の観点からも最適なプログラムであると考えます。しいし、民間の任意団体主催であるために、全ての保護者へ間を受しているが、人間自身も、対象期間を過ぎている。 対象期間を過ぎている。 対象側間を過ぎているの数字が受講できませんでした。 ぜむずの主催として開催し、妊娠期から保護者へ間催を知らせ、より多くの親子が受講できるようにしてください。				
## で「はじめのはじめのいつぼ」セミナーが開催されています。第1子で生後2カ月~5カ月の赤ちゃんと 保護者を対象としたセミナーで、内容を取材させてい ただいたこともあり、愛着形成支援としても虐待防止 かし、民間の任意団体主催であるために、全ての関連があるようにして、対象期間を過ぎてしまい受護できませんでした。ぜひ市の主催としての場所があるようにしてください。 常像市が子育で世代に選ばれるまちをめざしているが、人口約9万5千人担セとがあるようにしてください。 常像市が子育で世代に選ばれるまちをめざしているが、人口約9万5千人担セとがあるわけでなない。 おもの全体の1割のは状況があらります。 なまりを作っています。 血縁にごとかの場所がなない。 別者の全体の1割の状況があります。 ことができます。 とができます。 を提供する配とできます。 から、日間のを学ぶ場とできます。 から、こことものはできるようにできないなど、別別用者の上に立いです。 できないなど、別別用者の上に立いたがあるに、全での関わりを学ぶ場とできます。 から、「ここともの時間がある」に、できないなど、別別用者の上にでいるため、た。「ここともいけどは重しては、一つなどので、現場を得らいいます。 施設数にしては、一つなり、別様を得らいいます。 施設数にしては、一つないがで、一つない様をものです。 現すは、一つない様で、別様を得らいいます。 加速数を得らいいます。 加速数を得らいいます。 加速数を得らいいます。 加速数を得らいいます。 加速数を行って、対対の方角にかいわらず、保護目間といいただいたで、対対の方角にかいわらず、保護目間といいただいたで、は、引きして、対対がで、一つないができます。 支援と捉え、今後の取組の参考にさせていただきます。 しました 安心して、対力の方角で、大きには、こどもも、安心には、一つないができます。 支援と捉え、今後の取組の参考にさせていただきます。 しまのより、外遊びもできます。 と、根所でお預かりできます。 ことも成長や保護者のことは、こどもの健やかがには、一つなが、対域をでは、一つなが、対域をでは、一つないでは、一つないでは、対域を目的ないできます。 では、対域を目的ないできます。 では、地域を目がないできます。 では、地域は、大きには、こどものは、大きに対して、大き、大きには、こどものは、大きに対して、大きには、こどものは、大きには、こどものは、大きには、こどものは、大きには、こどものは、大きには、こどものは、大きには、こどものは、大きには、こどものの表が、対域を表しませて、いただいただきます。 では、大きには、こどものは、大きには、こどものは、大きには、ことは、こどものは、大きには、ことは、こどものは、大きには、ことが、ことは、こどものは、大きには、ことは、こどものの参称にさせていただが、ことは、こどは、大きには、ことは、こどは、こどは、大きには、ことは、こどは、大きには、ことは、こどは、大きには、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、こと		親子愛着形成支援が次期計画に盛り込まれたことは、 		
ア76 展本方 第1子で生後2カ月~5カ月の赤ちゃんと 保護者を対象としたセミナーで、内容を取材させてい 原案		とてもうれしく思います。現在、民間の任意団体が主		
### P76 保護者を対象としたセミナーで、内容を取材させていただいたこともあり、愛着形成支援としても虐待防止 が		催で「はじめのはじめのいっぽ」セミナーが開催され		
基本方 針2		ています。第1子で生後2カ月~5カ月の赤ちゃんと		乳幼児と保護者・養育者が安定した愛
針2 の観点からも最適なプログラムであると考えます。しかし、民間の任意団体主催であるために、全ての保護者へ周知することができていないのが大きな課題です。私自身も、対象期間を過ぎてしまい受講できませんでした。ぜひ市の主催として開催し、妊娠期から保護者へ開催を知らせ、より多くの親子が受講できるようにしてください。 宗像市が子育て世代に選ばれるまちをめざしているが、人口約9万5で支援センターは1カ所しかなべ、施設も十分な広さや多様な機能があるわけではないの開番の全体の1割にとどまっており、市外の子育で支援をされている状況があります。宗像市の子育で支援センターは、親と子の関わりを容が場とされている状況があります。宗像市の子育で支援センターは、親と子の関わりですることができません。また、こどもと関わるにとにないが置かれているためか、「こどもから目を離さないで」といわれ、ほとうの自りを確立さないができません。また、こどもと関わるにとないです。とができないなど、利用者のエーズを的確にしたができない様子もあります。本来人は「群れ」を育って子育でをする心とができる。れていないなど、利用者のエーズを的確に」を呼ばいたがいまり、現時にしないると判断していないができるこが必要不可欠です。昨年柳川の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターの横には公園もあり、外遊びもでき、こども成長や保護者のニー	P76	保護者を対象としたセミナーで、内容を取材させてい	原案	着形成をすることは、こどもの健やか
かし、民間の任意団体主催であるために、全ての保護者へ同知することができていないのが大きな課題です。私自身も、対象期間を過ぎてしまい受講できませんでした。ぜひ市の主催として開催し、妊娠期から保護者へ開催を知らせ、より多くの親子が受講できるようにしてください。 宗像市が子育て世代に選ばれるまちをめざしているが、人口約9万5千人、毎年約600人の赤ちゃんが譲生するが、子育で支援センターは1カ所しかない。利用者の全体の1割にとどまっており、市外の子育で支援センターは、親と子の関わりを学ぶ場とされている状況があります。宗像市の子育で支援センターは、親と子の関わりを学ぶ場とされているためか、「こどもから目を離さないが置かれているためか、「こどもから目を離さないが置かれているためか、「こどもから目を離さないです。とができません。また、こどもと関わることに立いが置かれているためか、「こどもから目を離さないで」といわれ、ほっと一見つきたいけどほっととうたっれていないなど、利用者のニーズを的確にとらたっれていないなど、利用者のニーズを的確にとらたった子育でをするる必要不可欠です。昨年柳川の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターの横には公園もあり、外遊びもでき、こども成長や保護者のニー	基本方	ただいたこともあり、愛着形成支援としても虐待防止	どお	な成長にとって非常に重要です。
者へ周知することができていないのが大きな課題です。私自身も、対象期間を過ぎてしまい受講できませんでした。ぜひ市の主催として開催し、妊娠期から保護者へ開催を知らせ、より多くの親子が受講できるようにしてください。	針 2	の観点からも最適なプログラムであると考えます。し	IJ	いただいたご意見については、今後の
す。私自身も、対象期間を過ぎてしまい受講できませんでした。ぜひ市の主催として開催し、妊娠期から保護者へ開催を知らせ、より多くの親子が受講できるようにしてください。		かし、民間の任意団体主催であるために、全ての保護		取組の参考にさせていただきます。
ルでした。ぜひ市の主催として開催し、妊娠期から保護者へ開催を知らせ、より多くの親子が受講できるようにしてください。  宗像市が子育て世代に選ばれるまちをめざしているが、人口約9万5千人、毎年約600人の赤ちゃんが誕生するが、子育て支援センターは1カ所しかなく、施設も十分な広さや多様な機能があるわけではない。利用者の全体の1割にとどまっており、市外の子育て支援地点へ行っている状況があります。 宗像市の子育て支援センターは、親と子の関わりを学ぶ場とされているよう。 にとができません。また、こどもと関わることにないでしまったが置かれているためか、「こどもから目を離さないで」といわれ、ほっと一息つきたいけどほっとらえられていない様子もあります。本来人は「群れ」を作って子育てをするものです。親子同士が交流し、子育てを定ないなど、利用者のニーズを的確にとらえられていない様子もあります。本来人は「群れ」を作って子育でをするものです。親子同士が交流し、子育でを実びあうこが必要不可欠です。 昨年柳川の子育て支援センターを視察しました。柳川市の子育て支援センターを視察のお昼寝スペースや、ファミサボの事務所があります。日頃遊びなれた場所でお預かりができることで、親もこどもも安心して過ごすことができます。支援センターの横には公園もあり、外遊びもでき、こども成長や保護者のニー		者へ周知することができていないのが大きな課題で		
選者へ開催を知らせ、より多くの親子が受講できるようにしてください。		す。私自身も、対象期間を過ぎてしまい受講できませ		
京像市が子育で世代に選ばれるまちをめざしているが、人口約9万5千人、毎年約600人の赤ちゃんが誕生するが、子育で支援センターは1カ所しかなく、施設も十分な広さや多様な機能があるわけではない。利用者の全体の1割にとどまっており、市外の子育で支援投ニスでです。実像市の子育で支援センターは、親と子の関わりを学ぶ場とされています。血縁関係がある人しか利用することができません。また、こどもと関わることに重いが置かれているためか、「こどもから日を離さなることができないなど、利用者の二一ズを的確にとらうられていない様子もあります。本来人は「群れ」を作って子育でを学びあうこが必要不可欠です。昨年柳川の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターの横原は公園もおり、外遊びもでき、こどもも安心して過ごすことができます。支援センターの横には公園もあり、外遊びもでき、こども成長や保護者の二		んでした。ぜひ市の主催として開催し、妊娠期から保		
宗像市が子育て世代に選ばれるまちをめざしているが、人口約9万5千人、毎年約600人の赤ちゃんが誕生するが、子育で支援センターは1カ所しかなく、施設も十分な広さや多様な機能があるわけではない。利用者の全体の1割にとどまっており、市外の子育で支援地の子育で支援センターは、親と子の関わりを学ぶ場とされています。血縁関係がある人しか利用することができません。また、こどもと関わることに重点が置かれているためか、「こどもから目を離さないで」といわれ、ほっと一息つきたいけどほっとすることができないなど、利用者のニーズを的確にとらえられていない様子もあります。本来人は「群れ」を作って子育でをするものです。親子同士が交流し、子育てを学びあうこが必要不可欠です。昨年柳川の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察がなれた場のお話を表すにといただいたご意見については、地域子育て支援事業及びこ意見と捉え、今後の取組の参考にさせていただきます。		護者へ開催を知らせ、より多くの親子が受講できるよ		
が、人口約9万5千人、毎年約600人の赤ちゃんが誕生するが、子育で支援センターは1カ所しかなく、施設も十分な広さや多様な機能があるわけではない。利用者の全体の1割にとどまっており、市外の子育で支援拠点へ行っている状況があります。宗像市の子育で支援センターは、親と子の関わりを学ぶ場とされています。血縁関係がある人しか利用することができません。また、こどもと関わることに重点が置かれているためか、「こどもから目を離さないで」といわれ、ほっと一息つきたいけどほっとうられていない様子もあります。本来人は「群れ」を作って子育でをするものです。親子同士が交流し、子育てを学びあうこが必要不可欠です。昨年柳川の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察のよるとで、親もこどもも安心して過ごすことができます。支援センターの横には公園もあり、外遊びもでき、こども成長や保護者のニー		うにしてください。		
とするが、子育で支援センターは1カ所しかなく、施設も十分な広さや多様な機能があるわけではない。利用者の全体の1割にとどまっており、市外の子育で支援拠点へ行っている状況があります。宗像市の子育で支援センターは、親と子の関わりを学ぶ場とされています。血縁関係がある人しか利用することができません。また、こどもと関わることに重点が置かれているためか、「こどもから目を離さないで」といわれ、ほっと一息つきたいけどほっとすることができないなど、利用者のニーズを的確にとらえられていない様子もあります。本来人は「群れ」を作って子育てをするものです。親子同士が交流し、子育てを学びあうこが必要不可欠です。昨年柳川の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子音で支援センターを視察しました。柳川市の子音で支援を目指し、いただいたご意見にといては、地域子育で支援事業及びこだもの健やかな育ちの支援に関するごごで、現場では、大きに対しては、地域子育で支援事業及びこだもの違いなれた場所でお預かりができることで、親もこともも安心して過ごすことができます。支援センターの横には公園もあり、外遊びもでき、こども成長や保護者の二		宗像市が子育て世代に選ばれるまちをめざしている		
股も十分な広さや多様な機能があるわけではない。利用者の全体の1割にとどまっており、市外の子育で支援拠点へ行っている状況があります。 宗像市の子育で支援センターは、親と子の関わりを学ぶ場とされています。血縁関係がある人しか利用することができません。また、こどもと関わることに重点が置かれているためか、「こどもから目を離さないで」といわれ、ほっと一息つきたいけどほっとすることができないなど、利用者のニーズを的確にとらえられていない様子もあります。本来人は「群れ」を作って子育でをするものです。親子同士が交流し、子育てを学びあうこが必要不可欠です。 昨年柳川の子育て支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターは、疲れた親のお昼寝スペースや、ファミサボの事務所があります。日頃遊びなれた場所でお預かりができることで、親もこどもも安心して過ごすことができます。支援センターの横には公園もあり、外遊びもでき、こども成長や保護者のニー		が、人口約 9 万 5 千人、毎年約 600 人の赤ちゃんが誕		
田者の全体の1割にとどまっており、市外の子育で支援拠点へ行っている状況があります。 宗像市の子育で支援センターは、親と子の関わりを学ぶ場とされています。血縁関係がある人しか利用することができません。また、こどもと関わることに重点が置かれているためか、「こどもから目を離さないで」といわれ、ほっと一息つきたいけどほっとすることができないなど、利用者のニーズを的確にとらえられていない様子もあります。本来人は「群れ」を作って子育でをするものです。親子同士が交流し、子育てを学びあうこが必要不可欠です。 昨年柳川の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターは、疲れた親のお昼寝スペースや、ファミサポの事務所があります。日頃遊びなれた場所でお預かりができることで、親もこどもも安心して過ごすことができます。支援センターの横には公園もあり、外遊びもでき、こども成長や保護者のニー		生するが、子育て支援センターは1カ所しかなく、施		
関連にとどまっており、市外の子育て支援拠点へ行っている状況があります。 宗像市の子育で支援センターは、親と子の関わりを学ぶ場とされています。血縁関係がある人しか利用することができません。また、こどもと関わることに重点が置かれているためか、「こどもから目を離さないで」といわれ、ほっと一息つきたいけどほっとすることができないなど、利用者のニーズを的確にとらえられていない様子もあります。本来人は「群れ」を作って子育でをするものです。親子同士が交流し、子育てを学びあうこが必要不可欠です。 昨年柳川の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターは、疲れた親のお昼寝スペースや、ファミサポの事務所があります。日頃遊びなれた場所でお預かりができることで、親もこどもも安心して過ごすことができます。支援センターの横には公園もあり、外遊びもでき、こども成長や保護者のニー		設も十分な広さや多様な機能があるわけではない。利		
接拠点へ行っている状況があります。 宗像市の子育て支援センターは、親と子の関わりを学 ぶ場とされています。血縁関係がある人しか利用する ことができません。また、こどもと関わることに重点 が置かれているためか、「こどもから目を離さない で」といわれ、ほっと一息つきたいけどほっとすることができないなど、利用者のニーズを的確にとらえられていない様子もあります。本来人は「群れ」を作って子育てをするものです。親子同士が交流し、子育てを学びあうこが必要不可欠です。 昨年柳川の子育て支援センターを視察しました。柳川市の子育て支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターは、疲れた親のお昼寝スペースや、ファミサボの事務所があります。日頃遊びなれた場所でお預かりができることで、親もこどもも安心して過ごすことができます。支援センターの横には公園もあり、外遊びもでき、こども成長や保護者のニー		用者の全体の1割にとどまっており、市外の子育て支		
宗像市の子育で支援センターは、親と子の関わりを学ぶ場とされています。血縁関係がある人しか利用することができません。また、こどもと関わることに重点が置かれているためか、「こどもから目を離さないで」といわれ、ほっと一息つきたいけどほっとすることができないなど、利用者のニーズを的確にとらえられていない様子もあります。本来人は「群れ」を作って子育でをするものです。親子同士が交流し、子育てを学びあうこが必要不可欠です。昨年柳川の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターは、疲れた親のお昼寝スペースや、ファミサボの事務所があります。日頃遊びなれた場所でお預かりができることで、親もこどもも安心して過ごすことができます。支援センターの横には公園もあり、外遊びもでき、こども成長や保護者のニー		援拠点へ行っている状況があります。		
ア76 基本方針 2 といわれ、ほっと一息つきたいけどほっとすることができないなど、利用者のニーズを的確にとらえられていない様子もあります。本来人は「群れ」を作って子育てをするものです。親子同士が交流し、子育でを学びあうこが必要不可欠です。昨年柳川の子育で支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターは、疲れた親のお昼寝スペースや、ファミサポの事務所があります。日頃遊びなれた場所でお預かりができることで、親もこどもも安心して過ごすことができます。支援センターの横には公園もあり、外遊びもでき、こども成長や保護者のニー		宗像市の子育て支援センターは、親と子の関わりを学		
ア76 基本方針 2 にかできません。また、こどもと関わることに重点が置かれているためか、「こどもから目を離さないで」といわれ、ほっと一息つきたいけどほっとすることができないなど、利用者のニーズを的確にとらえられていない様子もあります。本来人は「群れ」を作って子育てをするものです。親子同士が交流し、子育てを学びあうこが必要不可欠です。昨年柳川の子育て支援センターを視察しました。柳川市の子育で支援センターは、疲れた親のお昼寝スペースや、ファミサポの事務所があります。日頃遊びなれた場所でお預かりができることで、親もこどもも安心して過ごすことができます。支援センターの横には公園もあり、外遊びもでき、こども成長や保護者のニー		ぶ場とされています。血縁関係がある人しか利用する		
P76 基本方針2  基本方針2  が置かれているためか、「こどもから目を離さないで」といわれ、ほっと一息つきたいけどほっとすることができないなど、利用者のニーズを的確にとらえられていない様子もあります。本来人は「群れ」を作って子育てをするものです。親子同士が交流し、子育てを学びあうこが必要不可欠です。昨年柳川の子育て支援センターを視察しました。柳川市の子育て支援センターは、疲れた親のお昼寝スペースや、ファミサポの事務所があります。日頃遊びなれた場所でお預かりができることで、親もこどもも安心して過ごすことができます。支援センターの横には公園もあり、外遊びもでき、こども成長や保護者のニー		ことができません。また、こどもと関わることに重点		
基本方針2 といわれ、ほっと一息つきたいけどほっとすることができないなど、利用者のニーズを的確にとらえられていない様子もあります。本来人は「群れ」を作って子育てをするものです。親子同士が交流し、子育てを学びあうこが必要不可欠です。昨年柳川の子育て支援センターを視察しました。柳川市の子育て支援センターは、疲れた親のお昼寝スペースや、ファミサポの事務所があります。日頃遊びなれた場所でお預かりができることで、親もこどもも安心して過ごすことができます。支援センターの横には公園もあり、外遊びもでき、こども成長や保護者のニー	DEC	が置かれているためか、「こどもから目を離さない	E #	
針2 とができないなど、利用者のニーズを的確にとらえられていない様子もあります。本来人は「群れ」を作って子育てをするものです。親子同士が交流し、子育てを学びあうこが必要不可欠です。昨年柳川の子育て支援センターを視察しました。柳川市の子育て支援センターは、疲れた親のお昼寝スペースや、ファミサポの事務所があります。日頃遊びなれた場所でお預かりができることで、親もこどもも安心して過ごすことができます。支援センターの横には公園もあり、外遊びもでき、こども成長や保護者のニー		で」といわれ、ほっと一息つきたいけどほっとするこ		
れていない様子もあります。本来人は「群れ」を作って子育てをするものです。親子同士が交流し、子育てを学びあうこが必要不可欠です。 昨年柳川の子育て支援センターを視察しました。柳川市の子育て支援センターは、疲れた親のお昼寝スペースや、ファミサポの事務所があります。日頃遊びなれた場所でお預かりができることで、親もこどもも安心して過ごすことができます。支援センターの横には公園もあり、外遊びもでき、こども成長や保護者のニー		とができないなど、利用者のニーズを的確にとらえら		
て子育てをするものです。親子同士が交流し、子育てを学びあうこが必要不可欠です。 昨年柳川の子育て支援センターを視察しました。柳川市の子育て支援センターは、疲れた親のお昼寝スペースや、ファミサポの事務所があります。日頃遊びなれた場所でお預かりができることで、親もこどもも安心して過ごすことができます。支援センターの横には公園もあり、外遊びもでき、こども成長や保護者のニー	針 Z 	れていない様子もあります。本来人は「群れ」を作っ	9	
を学びあうこが必要不可欠です。 昨年柳川の子育て支援センターを視察しました。柳川 市の子育て支援センターは、疲れた親のお昼寝スペー スや、ファミサポの事務所があります。日頃遊びなれ た場所でお預かりができることで、親もこどもも安心 して過ごすことができます。支援センターの横には公 園もあり、外遊びもでき、こども成長や保護者のニー		て子育てをするものです。親子同士が交流し、子育て		
昨年柳川の子育て支援センターを視察しました。柳川 市の子育て支援センターは、疲れた親のお昼寝スペースや、ファミサポの事務所があります。日頃遊びなれた場所でお預かりができることで、親もこどもも安心 して過ごすことができます。支援センターの横には公園もあり、外遊びもでき、こども成長や保護者のニー		を学びあうこが必要不可欠です。		
市の子育て支援センターは、疲れた親のお昼寝スペースや、ファミサポの事務所があります。日頃遊びなれた場所でお預かりができることで、親もこどもも安心して過ごすことができます。支援センターの横には公園もあり、外遊びもでき、こども成長や保護者のニー		│ │昨年柳川の子育て支援センターを視察しました。柳川		
スや、ファミサポの事務所があります。日頃遊びなれ た場所でお預かりができることで、親もこどもも安心 して過ごすことができます。支援センターの横には公 園もあり、外遊びもでき、こども成長や保護者のニー		│   市の子育て支援センターは、疲れた親のお昼寝スペー		
た場所でお預かりができることで、親もこどもも安心 して過ごすことができます。支援センターの横には公 園もあり、外遊びもでき、こども成長や保護者のニー		スや、ファミサポの事務所があります。日頃遊びなれ		
園もあり、外遊びもでき、こども成長や保護者のニー		   た場所でお預かりができることで、親もこどもも安心		いただきます。 
		│ │して過ごすことができます。支援センターの横には公		
ズを大事にしています。		  園もあり、外遊びもでき、こども成長や保護者のニー		
		ズを大事にしています。		

	T	1	Г
	宗像市にも、柳川市のような子育て支援施設が必要だ 		
	し、現在の1カ所ではニーズにこたえることができま		
	せん。今の子育て世代は、少子高齢化の影響もあり、		
	生活の中で学びあう機会がほとんどありません。一緒		
	にご飯を食べたり、遊ばせたり、おむつを替えたり、		
	生活の中で、他の人がやっていることを見て学ぶ場が		
	必要です。		
	P25 未就労保護者(母親)の就労希望状況で、6 割は		
	子育てや家事に専念、1番下の子どもが大きくなった		
	らと回答している。育児に専念したい母親への支援を		
	充実し、地域で仲間と共に子育てできることで、安心		
	して子育てができると思います。子育て支援施設や環		
	境を整えることが必要です。		
	施設を整えると同時に、こどもは自らの力で育ってい		
	きます。こどもの育ちを理解し、保護者とともに学び		
	   続け、伴走できる支援者が必要です。		
P76		原案	
基本方	子育て支援センター運営事業は一市民団体との協働が	どお	いただいたご意見については、今後の
針 2	長期になっていることが気になります。 	IJ	取組の参考にさせていただきます。
P76		原案	
基本方	子育て支援センター運営事業は一市民団体との協働が	どお	いただいたご意見については、今後の
針 2	長期になっていることが気になります。 	IJ	取組の参考にさせていただきます。
P76	+0.0.0.0.7.7.1.0.2.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0	原案	市では、子育てサロンの運営支援とし
基本方	表2番目 子育てサロンの運営支援の具体策を示して	どお	て、情報交換会の開催や、活動に関す
針 2	ください。	IJ	る情報提供などを行います。
P76		原案	市では、子育てサロンの運営支援とし
基本方	表2番目 子育てサロンの運営支援の具体策を示して	どお	て、情報交換会の開催や、活動に関す
針 2	ください。	IJ	る情報提供などを行います。
	〇地域子育て支援拠点を「生活交流で育ち合う」拠点		市では、こどもが基本的な生活習慣、
	にしてほしい		生活能力、豊かな情操、他人に対する
	計画の推進に向けた施策の展開として、「(2)家庭		思いやり、善悪の判断などの基本的な
	の教育力向上のための支援 誰も頼ることができず独		倫理観、社会的なマナーなど、生きる
P76	┃ ┃りで子育てを行い、不安やストレスに苛まれる保護者	原案	力の基礎的な資質や能力を育成する家
基本方	│   が気軽に相談し、こどもの育ちに喜びを感じることが	どお	庭教育の大切さを社会全体で考え、保
針 2	│ │できるよう、子育て支援サービスを提供します。ま	<i>1</i> )	護者が安心して子育てができるよう、
	た、家庭教育の重要性を学ぶ場・機会をつくり、保護		家庭教育学級の開設支援などの取組を
	  者の教育力を向上する取組を行います。」と示されて		行っています。
	います。		また、子育て支援センターでは、相談
L	1	1	1

「誰も頼ることができず独りで子育てを行い」という 現状は、私や周囲の保護者の現状からも合致するもの です。しかし、その現状を課題ととらえるならば、対 策は「頼って子育てできる環境整備」であり「子育て は社会全体で行う」ということではないでしょうか? 施策のゴールとして「家庭の教育力の向上」を規定す ることは、家庭の教育力を高め、誰にも頼らなくても 独りで子育てできるようになることが、宗像市の目指 すところだと読めてしまいます。また、「頼る」とい う点について、支援センターなどが相談先となること が明記されていますが、保護者が困っているのは「相 談先」ではありません。それは P32 の子育てをする上 での相談先の有無のアンケート調査や、P31 のこども を見てもらえる親族・知人のアンケート調査からも明 らかです。保護者が求めているのは、相談先ではな く、日 常生活の中で「子育てを共に担ってくれる 人」なのです。

保護者に子どもの養育・教育の一義的責任があること はもちろんですが、あまりにも「家族だけで子どもの 面倒を見るもの」という風潮が強いことが、保護者の 不安やストレスを深刻なものにしていると感じます。 それにも関わらず、現在の子育て支援センター内では 「子どもから目を離さないで」と注意を受けたり、預 かっている他人の子どもと一緒に入室することができ なかったりと、「家族だけで子どもの面倒を見るも の」というメッセージを強く感じ、支援センターのあ り方として深刻な問題だと思います。子育て支援セン ターの役割である「交流促進」が、本来の意味で実現 することを望みます。単なるお出かけ先ではなく、日 常生活が重なる場所として、一緒にご飯を食べたり、 オムツを変えたり、寝かせつけたり、遊ばせたりでき る。そして、赤ちゃんの頃から「子どもは自分で育 つ」力があることを共通認識とし、他の大人・子 ど もの関わり方を見ながら、大人も子どもも「育ち合 う」場であるべきです。核家族で子育てを行う現代の 家庭の在り方を変えることが難しい以上、子育てに伴 う日常生活が重なる「生活交流」の場が必要す。その ような場で「頼って子育てを行う」「社会で子育てを

対応や講習会を行うほか、親子の交流 の場を提供しています。乳児を含め多 くの方に交流室を安心して利用してい ただくために、保護者に対して目を離 さないようお願いをしているところで す。

いただいたご意見については、今後の 取組の参考にさせていただきます。

	やストレスが緩和され、子育てのスタート期がより良		
	いものになると考えます。		
	V. O 0712 & D C 1372 & 9 8		市内の保育所等では、お子さんをお預
P76	   <未就園児の支援>	原案	かりする一時預かり事業を実施してい
F70   基本方	~ 木	ぶ条 どお	
			ます。
針 2	子供を一時みてくれて休める時間がほしい 	<i>i</i> )	いただいたご意見については、今後の
			取組の参考にさせていただきます。
	│未就園児の家庭が、家庭の事情などで困ったときに、 │		
	利用できる事業があることは、有難いことだと思って 		
	います。		一時預かり事業については、当日の園
	しかし、これまでに、利用したいときに複数の園に連		児の登園状況や職員配置を考慮して受
P77	絡しても断られ、なかなか受け入れてくれるところが	原案	け入れの可否を判断するため、日によ
基本方	ないという話を何度か耳にしています。困っていると	どお	っては受け入れが難しい状況が生じる
針 2	きは、あちこちの園に電話して探すことが大変な状況	IJ	場合があります。
	です。市に電話したら、その日預かってくれる先を教		いただいたご意見については、今後の
	えてほしい、医療の休日当番医のように、一時預かり		取組の参考とさせていただきます。
	の当番園があって、助けてほしいときに受け入れてく		
	れるところが欲しい、という声がありました。		
	人, 44 B A B C B B B B B B B B B B B B B B B B		市では、幼稚園や保育所等における障
	幼稚園の障害児受け入れ体制について市外は療育園と		がい児の教育・保育環境の充実に取り
	いう形での受け入れ体制がありますが、宗像市含む周		組んでおりますが、障害がある児童を
	辺は、幼稚園でのインクルーシブ就園になっています		安全にお預かりするためには、それぞ
P77	それはそれで、素晴らしい環境ですが、障がい児に対 	原案	  れの状態に合わせて施設の改修や人員
基本方	して受け入れ園の体制はいかがでしょうか? 	どお	┃ ┃の配置等、園の受け入れ体制を整備す┃┃
針 2	│わが子は宗像市全部断られ、福津市に通いました。定 │	b)	  る必要があり、すぐに受け入れができ
	型児ですら就園が大変な現実宗像市の状況や園生活で		  ない場合があります。いただいたご意
	の先生方の障がい児への知識など、受け入れ体制など		見については、今後の取組の参考とさ
	知りたいです。		せていただきます。
	│ │   病児保育事業にも力を入れているようですが、子ども		市では、仕事と子育ての両立支援を行
P77	の最善の利益には反しています。社会の働き方を変え	原案	うため病児保育事業を実施していま
'	ていく方向に舵をきってください。また、この計画が	どお	す。
針 2	就労している保護者を重視した支援に偏らないように	<i>1</i>	│^゜ │いただいたご意見については、今後の│
业	してください。		取組の参考にさせていただきます。
	病児保育送迎サービスについて		市では、仕事と子育ての両立支援を行
P77	柄兄妹自送迎り一ころについて     近くに子育てをサポートしてもらえる親族や知人がい	原案	巾では、仕事と丁育での両立文族を11     一   うため病児保育事業を実施していま
基本方		どお	
針 2	ない親には必要なサービスと思いますが、子どもの権	IJ	す。お迎えサービスについては、お子
	利(安心して生きる権利)の観点からみると子どもの		さんの体調や気持ちに配慮しながら実

	権利が守られていないのではないでしょうか。体調が		施しており、速やかな受診につながっ
	悪い時は特に不安な気持ちを抱える子どもは多いと思		ているところです。
	います。そこに慣れないおとなが迎えに来て、病院で		いただいたご意見については、今後の
	受診をし、保育室で親を待つことが安心している状況		取組の参考にさせていただきます。
	とは思えません。一方、産前・産後ヘルパー派遣事業		
	のように親子の時間を大切にできるような事業は親子		
	愛着形成支援に繋がるのでそういった事業が増えるこ		
	とを望みます。		
	病児保育送迎サービスについて		
	近くに子育てをサポートしてもらえる親族や知人がい		
	ない親には必要なサービスと思いますが、子どもの権		市では、仕事と子育ての両立支援を行
	利(安心して生きる権利)の観点からみると子どもの		うため病児保育事業を実施していま
P77	権利が守られていないのではないでしょうか。体調が	原案	す。お迎えサービスについては、お子
F / /   基本方	悪い時は特に不安な気持ちを抱える子どもは多いと思	原 <del>条</del>   どお	さんの体調や気持ちに配慮しながら実
叁平刀     針 2	います。そこに慣れないおとなが迎えに来て、病院で		施しており、速やかな受診につながっ
立て∠	受診をし、保育室で親を待つことが安心している状況	<i>i</i> )	ているところです。
	とは思えません。一方、産前・産後ヘルパー派遣事業		いただいたご意見については、今後の
	のように親子の時間を大切にできるような事業は親子		取組の参考にさせていただきます。
	愛着形成支援に繋がるのでそういった事業が増えるこ		
	とを望みます。		
			市では、保育士を対象とした就職支援
P77	│ │表1番目 保育士の資質向上と質の高い保育を行うた	原案	給付金の交付など、賃金格差是正のた
基本方		どお	めの取組を進めています。
針 2	めに保育士の賃金を上げるための支援を望みます。		
≖□∠		IJ	いただいたご意見については、今後の
□ ▼   ∠		i)	いただいたご意見については、今後の 取組の参考とさせていただきます。
亚		IJ	
斯 2 P77		り原案	取組の参考とさせていただきます。
	保育士の資質向上と質の高い保育を行うために保育士		取組の参考とさせていただきます。 市では、保育士を対象とした就職支援
P77	保育士の資質向上と質の高い保育を行うために保育士の賃金を上げるための支援を望みます。	原案	取組の参考とさせていただきます。 市では、保育士を対象とした就職支援 給付金の交付など、賃金格差是正のた
P77 基本方		原案	取組の参考とさせていただきます。 市では、保育士を対象とした就職支援 給付金の交付など、賃金格差是正のた めの取組を進めています。
P77 基本方		原案	取組の参考とさせていただきます。 市では、保育士を対象とした就職支援 給付金の交付など、賃金格差是正のた めの取組を進めています。 いただいたご意見については、今後の
P77 基本方	の賃金を上げるための支援を望みます。	原案	取組の参考とさせていただきます。 市では、保育士を対象とした就職支援 給付金の交付など、賃金格差是正のた めの取組を進めています。 いただいたご意見については、今後の 取組の参考とさせていただきます。
P77 基本方 針 2	の賃金を上げるための支援を望みます。 P77(3)幼児教育・保育サービスの充実において	原案 どお り	取組の参考とさせていただきます。 市では、保育士を対象とした就職支援 給付金の交付など、賃金格差是正のた めの取組を進めています。 いただいたご意見については、今後の 取組の参考とさせていただきます。 学童保育所における学校・関係機関と
P77 基本方 針 2	の賃金を上げるための支援を望みます。 P77(3)幼児教育・保育サービスの充実においては、「受け皿の確保」、「保育士の資質向上」、	原とり原案	取組の参考とさせていただきます。 市では、保育士を対象とした就職支援 給付金の交付など、賃金格差是正のた めの取組を進めています。 いただいたご意見については、今後の 取組の参考とさせていただきます。 学童保育所における学校・関係機関と の連携や人材確保、質の向上等の取組
P77 基本方 針 2 P81 基本方	の賃金を上げるための支援を望みます。  P77(3)幼児教育・保育サービスの充実においては、「受け皿の確保」、「保育士の資質向上」、「障がい児の保育環境の充実」、「質の高い保育サー	原 ど り 原 ど 案 お	取組の参考とさせていただきます。 市では、保育士を対象とした就職支援 給付金の交付など、賃金格差是正のた めの取組を進めています。 いただいたご意見については、今後の 取組の参考とさせていただきます。 学童保育所における学校・関係機関と の連携や人材確保、質の向上等の取組 については、「こどもの放課後の安全
P77 基本方 針 2	の賃金を上げるための支援を望みます。  P77(3) 幼児教育・保育サービスの充実においては、「受け皿の確保」、「保育士の資質向上」、「障がい児の保育環境の充実」、「質の高い保育サービスの提供を行う。」、「保育士・幼稚園教諭の資質	原とり原案	取組の参考とさせていただきます。 市では、保育士を対象とした就職支援 給付金の交付など、賃金格差是正のた めの取組を進めています。 いただいたご意見については、今後の 取組の参考とさせていただきます。 学童保育所における学校・関係機関と の連携や人材確保、質の向上等の取組 については、「こどもの放課後の安全 で安心な生活及び遊びの場となるよ
P77 基本方 針 2 P81 基本方	の賃金を上げるための支援を望みます。  P77(3) 幼児教育・保育サービスの充実においては、「受け皿の確保」、「保育士の資質向上」、「障がい児の保育環境の充実」、「質の高い保育サービスの提供を行う。」、「保育士・幼稚園教諭の資質及び専門性の向上」、「小学校教育の連携・接続強	原 ど り 原 ど 案 お	取組の参考とさせていただきます。 市では、保育士を対象とした就職支援 給付金の交付など、賃金格差是正のた めの取組を進めています。 いただいたご意見については、今後の 取組の参考とさせていただきます。 学童保育所における学校・関係機関と の連携や人材確保、質の向上等の取組 については、「こどもの放課後の安全 で安心な生活及び遊びの場となるよ う」という表現に含まれているため、

園、認定こども園、学童保育所との調整を行い、就職につなげるため、無料職業紹介所を実施する。」等の文言が記載されているが、P81(6)こどもの居場所づくりの学童保育所の運営においてはそれらの文言が一切ない。

このままでは、保育園児・幼稚園児が小学校1年生になり、学童保育の利用となった途端、保育の「受け皿は確保されず」、「質の高いサービスは提供されず」、「放課後児童支援員の資質向上や専門性の向上は実践されず」、「障がい児の保育環境は整わず」、「小学校教育の連携・接続強化されず」、「配慮が必要なこどもへの支援体制充実されない」、「宗像市は放課後児童支援員の人材確保には特別努めない」と読めるがそれで問題ないか。

保育士と異なり放課後児童支援員が国家資格ではないとしても、専門職であることには変わりないが、質や専門性の向上について記載がまったくないがそれで良いか。また、学童保育所の指定管理者から「募集しているがなかなか集まらない(特に長期休暇)」といった声も聴かれるが、宗像市として指定管理者に一任しているままで良いと考えているか。

また、小学校との連携について、こ成環第 125 号・5 教地推第 71 号 「放課後児童クラブの待機児童の解消等に向けた学校施設の活用等について(通知)」が通知され、今後、学校施設を利用した学童保育所の開設も見込まれる中、小学校と学童保育所との連携に触れられていないのはいささか不自然ではないか。現状、学童保育所の出欠について、学校から休みの連絡はもらえず、学童保育所側から担任の先生や保護者に問い合わせてようやく早退や欠席がわかる現状にあり、体調などの状況も申し伝えがなく本児からの申告による場合がある。同一敷地内にあるだけで連携でき

欠席連絡については、学童保育所に直接連絡するよう保護者に説明をし、理解をいただいているところです。

いただいたご意見については、今後の 取組の参考にさせていただきます。

P79 基本方 針 2 小学校における普通級在籍の発達課題のある生徒につ いて

の調整役としての役割を期待したい。

ているとはまったく言いがたい。担当課にはぜひ今後

支援学級在籍の生徒は、担任がいますが普通級で、発達課題がある生徒(いわゆる、薄いグレー 未診断?

原案 どお

()

学校では学級担任のほか学年の教員や 養護教員等が連携して組織的に児童生 徒の対応を行っています。また、必要 に応じて担任等の指導及び必要な支援

P79 基本方 針 2 P79 基本方 針 2	親が受け入れられず、支援に繋がっていないケース) 担任の先生方は大変だと思います授業中外に出たり、 離席したりも聞きますが、他の子の環境保持のための 支援員?補助員?の配置などは不足なく大丈夫でしょ うか? 学校給食の牛乳を医師の診断の有無に関わらず選択制 にしてほしい	原どり原どり	の補助として特別支援教育支援員を配置し、特別な支援を必要とする児童生徒の適切な支援に努めています。  いただいたご意見については、今後の取組の参考にさせていただきます。  いただいたご意見については、今後の取組の参考にさせていただきます。
P79 基 2	飲用牛乳に関して。 牛乳に関しては戦後の給食法から変わらず、医療の面でもは戦後の給食法な工どでする、というの視点からのかけられませんのないもというの視点がよれては触れな理があります。 というの視点をはいるのいでは触れな理があります。というのでもながあります。のの思想があります。とのままがからないがあります。といるないがあります。といるないがあります。といるといるないがあります。といるといるないがあります。といるといるのでは、本来のでははいいなどのではいいないはは、のではいいないがありません。 ・乳糖でありますがでありませんがないがあります。といるとは、はいていないがでは、はいていながでは、はいていながでは、はいていながでは、はいていなができがありません。 ・カークの教育を表していないがありますが、などのでは、は、などのでは、は、などのでは、は、などのでは、は、などのでは、は、などのでは、は、などのでは、は、などのでは、は、などのでは、は、などのでは、は、などのでは、は、などのでは、は、などのでは、は、などのでは、は、などのでは、などのでは、などのです。ないないので考えがいていないのの考えがいていないないのの考えがいていないのの考えがいていないのです。、SDGs やワンヘルスの考えがは、まないとないます。	· 原 ど り 案 お	いただいたご意見については、今後の取組の参考にさせていただきます。

	※羊のエナガ南レマエム マいろのはりマム ヴゔリー		
	栄養の面を考慮して下さっているのはとても感謝して		
	おります。ですので、そこで不足すると懸念されてい		
	るカルシウムの補完は各家庭の保護者の責任とし、飲 		
	用するかしないかの選択が出来る措置をとってほしい		
	と切に願います。		
	給食のオーガニック化についてです。宗像市はとても		
	農業環境に恵まれております。オーガニックビレッ		
P79	ジ、地域でオーガニック化を進める動きを今農林水産	原案	
基本方	省も打ち出しております。宗像市はそれができる環境	どお	いただいたご意見については、今後の
針2	であるとおもっております。ぜひオーガニック農家さ	() ()	取組の参考にさせていただきます。
亚乙	んを増やし、宗像市の学校給食をオーガニック給食に	5)	
	して子どもたちの食をより良いものにして欲しいで		
	す。		
P79		原案	いただいたご意見については、今後の
基本方	│ │小学校の給食の牛乳を選択制にしてほしい。	どお	取組を進める上で参考にさせていただ
針 2		IJ	きます。
	4月から小学校入学予定ですが、毎日牛乳が出る学校		
	│ │はいつアレルギー症状が出るか分からない恐怖の場所		
	│ │です。アレルギーがある子も学校に安心&安全に通え		
	  るようにもっと配慮してもらいたいです。		
	│ │ 低アレルゲン給食を取り入れてもらいたいです。		
P79	│ │ せめて牛乳を毎日出すのをやめてもらいたい。飲み	原案	市では、国の指針に基づいて食物アレ
基本方	  たい子だけにしてもらうだけでも違います。	どお	ルギー対応を行っています。
針 2	   先生をつけてもらえるようにしてもらったり。発達	IJ	いただいたご意見については、今後の
	   障害のお子さんへの支援はあって、どうしてアレルギ		取組の参考にさせていただきます。   
	│ │一の子供への配慮はないんでしょうか。子供の未来を		
	  もっと考えてもらいたいです。		
	│ │ 本当の意味でこどもみんなの未来が明るいようにど		
	  うか宜しくお願いします。		
	こども計画案についてなんですが、食育について意見		
	があります。		
	│ │ 本当の食育をしてほしいです。給食で乳製品や小		市では、生産者・家庭・地域と協働し、
P79	│ │麦、添加物や農薬、身体に悪いものを極力ださないで	原案	地産地消を通じた学校での食育に取り
基本方	│ │ほしいです。オーガニック給食を取り入れてもらいた	どお	組んでいます。
針 2	いです。	IJ	いただいたご意見については、今後の
	そして我が子はアレルギー乳製品重度な為、給食は		取組の参考にさせていただきます。
	  提供してもらえません。毎日給食を作るので、給食費		
	以上にお金がかかります。		

	給食費がもし無償化になるのであれば、アレルギー		
	  で給食が食べれない子や、学校に行けてない子達の事		
	しも考えてもらいたいです。		
P79 基本方 針 2	表 11 番目 電子書籍を利用しているようですが子どもの脳や体への影響が心配です。また電子書籍なのに機器が対応できず読めないこともあったようです。	原案 ど り	電子書籍は、文字の拡大や音声の読み上げ機能など、こどもたちの多様なニーズに対応することができます。市では、紙の書籍と電子書籍のそれぞれのメリットを生かしながら、児童生徒の読む力、調べる力を育成しています。いただいたご意見については、今後の取組の参考にさせていただきます。
P81 基本方 針 2	放課後の子どもたちの過ごし方について。習い事がない日は、公園または学校の運動場で遊んでいるが、夏の暑い日や天気の悪い日は、友人たちと体を動かして遊べるところがない。それぞれの自宅を回ったりもするが、遊びがゲームに限られてしまったり、我が家は自営業でありなかなか家を開放することができない。 天候に左右されず、子どもたちだけで遊びに行くことができる地域の遊び場があれば助かる。公民館などを利用して、地域の見守り(例えばシニア層)などの手伝いを募って行えないだろうか。 地域のつながりも生まれ、子どもたちの日頃からの安心感にもつながり、より生活しやすくなると考える。	原 ど り	市内には地区コミュニティが主催する 学習支援や体験活動、市民活動団体が 行うフリースペースやこども食堂など 屋内施設を活用したこどもの居場所づ くり活動が行われています。市は、こ れらの団体との連携をとおして居場所 づくりを支援してまいります。 いただいたご意見については、今後の 取組の参考にさせていただきます。
P81 基本方 針 2	子どもの居場所づくりについて 私は 7 歳と 3 歳の子どもの母です。上の子が小学生になり、よく保護者間で話題になるのが放課後や夏休み等の長期休みの過ごし方についてです。学校の働き方改革で下校時間がどんどん早まっています。夏は暑くなかなか外には出られないし、不審者情報があると安全管理のため子どもだけで公園で安全が保たれていましたが、今は共働きで日中は留守の家も多く、地選者同士で話をしていると、毎日、共働きで学童に生かせるか、習い事をたくさんさせて空いる時間を埋めるような過ごし方をしている。現	原 ど り	市では、プレーパリに取り組んでいます。令和6年度から、市内5ヵのを明明を変わられている。 学校の校庭で、学校もだいたくさんのしていますであることから、今後も拡充している。 ままずであることが、今後も拡充しているが参加している。 ままずでは、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次

	T		1
	在は月に一回の開催で居場所事業としては、充分では 		取組の参考にさせていただきます。 
	ないような気がします。児童館のような施設を新たに		
	建設するのが理想ですが、予算や時間も必要になって		
	くるので、現実的には公民館やコミセン、公園、学校		
	の校庭、空き教室等を利用して、毎週居場所事業が定		
	期的に行われることを求めます。		
			市では、プレーパークを中心とした居
			場所づくりに取り組んでおり、こども
			たちが気軽に行くことができる公園や
D01	小学生の遊び場、居場所が欲しい。他の自治体では児	压安	学校でも実施しています。
P81	童館や放課後プレーパークなどの子どもの居場所が充	原案	また、地区コミュニティが主催する学
基本方	実しているが宗像にはない。学童保育を利用していな	どお	習支援や体験活動、市民活動団体が行
針 2	ければ居場所がない。	i)	うフリースペースやこども食堂なども
			こどもの居場所となっています。
			いただいたご意見については、今後の
			取組の参考にさせていただきます。
	「遊びは子どもの主食です」日本小児科医会のポスタ		
	一の文言です。		
	今回策定される計画の実現に向けて施策を展開するに		
	あたっては、特に子どもの遊ぶ権利を保障することが		
	子どもの最善の利益につながるという視点を大切にし		
	ていただくことをお願いしたいです。		市では、こどもの最善の利益を保障し、
	それと等しく、乳幼児期から中高生青年に至るまでの		こどもにやさしいまちづくりをすすめ
P81	子どもを取り巻いているメディア環境を考える時、子	原案	るため、プレーパークを中心とした子
基本方	どもの健やかな心身の育ちを守るためのメディア啓発	どお	どもの居場所づくりに取り組んでいま
針 2	事業は不可欠だと考えます。	IJ	ुं के .
	すでに実施されている WITH WINDとの協働事業は、全		いただいたご意見については、今後の
	国の自治体や子ども関連団体から高い評価をうけてお		取組の参考にさせていただきます。
	り、今後もこういった事業を継続、発展させていって		
	ほしいと思います。		
	また、初めて乳児期の子育てをするすべての保護者に		
	対し、子どもを個として尊重し、その権利を保障する		
	体験ができる場を提供する施策も望みます。		
	子どもの居場所事業のプレーパーク事業は、今年度か		市では、プレーパークを中心とした居
P81	ら学校プレーパークを始めました。この取り組みは全	原案	場所づくりに取り組んでいます。令和
基本方	国的にも珍しく、また、市との協働でプレーパークが	どお	6年度からは、市内5ヵ所の小学校の
針 2	開催できているのも九州では宗像だけであり、全国か	IJ	校庭で、学校プレーパークを開始しま
	らも注目されています。今後も学校や地域にプレーパ		した。こどもだけで行ける身近な場所

	一クを拡げ、子ども達の健全育成に寄与するだけでな		であることから、たくさんのこどもが
	く、子ども真ん中のまちづくりの目玉になっていると		参加しており、今後も拡充していく予
	思います。現にプレーパークがあるから引っ越しして		定です。
	きましたという方もいますし、最近は、父親と子ども		いただいたご意見については、計画に
	の参加が増え、あらたなコミュニティが構築されるき		対するご期待と捉え、計画の推進に向
	っかけになっています。		けて着実に取組を進めてまいります。
	<子どもの居場所事業>		
	プレーパークが市の協働事業で行われていることがと		
P81	ても評価できます。2024年から一部の学校で学校プレ	原案	   いただいたご意見については、計画に
F 0 1   基本方	ーパークが始まりました。地域の遊び場が少なくなっ	どお	いたたいたと思えたりいとは、計画に   対するご期待と捉え、計画の推進に向
	ている今、学校プレーパークは子ども遊びを拡げ、先	ر ا	刈りるこ期付と捉え、計画の推進に円     けて着実に取組を進めてまいります。
亚	生以外の大人とコミュニケーションをとる貴重な場と	9	ひて有关に収配を進めてよいりより。
	なっています。プレーパークが宗像市中に広がるよう		
	支援をお願いします。		
P81	表1番目 居場所づくりの人材は誰でもできることで	原案	いただいたご意見については、今後の
基本方	はないのでありません。育成は必要不可欠です。ぜひ	どお	
針 2	実行してほしいです。	IJ	取組の参考にさせていただきます。 
P81	表1番目 居場所づくりの人材は誰でもできることで	原案	いただいたご意見については、今後の
基本方	はないのでありません。育成は必要不可欠です。ぜひ	どお	いたたいたと思えたりいとは、ラ後の   取組の参考にさせていただきます。
針 2	実行してほしいです。	Ŋ	収組の参考にことでいたださより。
P81	<放課後の子供の居場所の確保>	原案	   いただいたご意見については、今後の
基本方	〜	どお	Vic.たいたと思えたしいでは、
針 2	ここのの体験が到る元夫できたい	IJ	状態の多名にことでいただことより。
	○放課後のこどもの居場所の増設し、開催日を増やし		市では、放課後のこどもの居場所とし
	てほしい		て、市民活動団体等と協働して、放課
	学生が放課後に過ごしてほしい場所として「自宅」が		後プレーパークや学校プレーパークの
	最多となる中、保護者の一人として思うのは「自宅し		取組を進めています。
	か選択肢がない」というのが正直な思いです。P37の		特に、学校プレーパークについては、
	子育て環境についての問題の深刻度のアンケート結果		こどもが気軽に行くことができる身近
P81	のように「こどもが安全に自由に遊べる場所が地域に	原案	な場所で実施していることから、たく
基本方	少ない」ことが大きな課題だと感じます。	どお	さんのこどもの参加があり、今後も拡
針 2	自宅で孤立して室内のみで過ごすことは、学童期の子	IJ	充していく予定です。
	どもの育つ環境として最適とは言えません。		市内には、コミュニティが主催する学
	子どもの権利「豊かに育つ権利」が守られていないの		習支援や体験活動、市民活動団体が行
	ではないでしょうか?		うフリースペースやこども食堂があり
	次期計画にも「こどもの居場所づくり」が規定されて		ます。市は、これらの団体との連携を
	いますが、日常的な放課後の居場所として「学童保育		とおして居場所づくりを支援していま
1			

	ーパーク事業も、放課後プレーパーク・学校プレーパークが開催されていますが、各地域で月に1度程度の開催であり、月1度の開催では放課後の居場所が確保されているとは言えません。放課後プレーパークの開催地の増設と開催日の増加を希望します。そのためにも、担い手であるプレーワーの養成に、もつと注力してください。プレーパーク以外の選択肢も必要です。「いせきんぐ」は広大な芝生面があり、鍵屋もあり、郷土の歴史や文化に触れることができる貴重なたり、もつと利活用を進めてください。地域学校協働活動推進事業してもいのもいますが、それよりもますが、それよりよう」としますが、それよりもまずは「子どもにしてほしいです。学校と地域の関係性をもっと深めたい。境界線が曖昧になればトラブルになった時の責任がど		取組の参考にさせていただきます。
P82 基本方 針 2	現外線が曖昧になればトラブルになったに時の責任がとこにあるのか不明になってしまう、そういう危険性が考えられるのであろうが、学校から箱として場所貸しをしてもらえたりすると子どもたちが安心する場所でもあり地域の人からすれば馴染みのある場所、集まりやすく交流もしやすいのではないかと思う。家庭で、学校で、地域で、社会で子育てしていく。いろんな人の子育てを目の当たりにし体験していくことで子どもたちは自分が大人になった時子どもを産んでもみんなで育てていけるから大丈夫、という安心に繋がるのではないだろうか。	原 案 り	いただいたご意見については、コミュニティ・スクールや地域学校協働活動を推進する上で参考にさせていただき、学校と地域の関係性を深める取組を進めてまいります。
P84 基本方 針 2	子どもが安心して市中で遊べるよう、整備された公園 等を増やして欲しい。 市役所前の公園ですら、ゴミや遊具の劣化が目立ちま す。	原案 どお り	市では、公園のパトロールや遊具等の 点検を実施し、適正な維持管理に努め ています。 今後も、こどもや子育て世代が利用し やすい公園環境をつくってまいりま す。
P84 基本方 針 2	東郷橋のサウンドパークさんがある交差点の信号の件 です。	原案 どお り	いただいたご意見については、今後の 取組の参考にさせていただきます。

		T	<u></u>
	マルキョウ方面へ行く際の右折信号をつけて欲しいで		
	す。 		
	すぐに赤に変わるし、下手したら何度青になってもい		
	つまで経っても曲がれない時があります。		
	河東西小学校沿いの坂道を上がってすぐにある信号の		
	ない交差点に信号をつけて欲しいです。		
	事故を何度も目撃しましたし、通学路でもあり、放課		
P84	後も子供たちが行き来してるから毎日ヒヤヒヤしま	原案	   いただいたご意見については、今後の
基本方	₫ 。	どお	取組の参考にさせていただきます。
針 2	多礼ダム側からカーブを曲がると交差点が見えます	IJ	
	が、運転に慣れているのかとにかく飛ばす車が多いの		
	で怖いです。		
	至急対策願います。		
	4. 「基本方針3 誰一人取り残さない、きめ細かな		
	支援の充実」の中に、新しい施策として「(5)若者		
	のひきこもり等への支援」を入れるべきである。今ま		   若者のひきこもり等への支援について
	で、市としてほとんど支援していない 15 歳~39 歳の		石有のひさこもり寺への文援について     は、不登校・ひきこもり支援、居場所
P85	こども・若者への取り組みは、重要な課題である。社	原案	は、小豆枚・ひさこもり交援、店場所
基本方	会とのつながりを作り、その人らしい未来への希望を	どお	フくり、
針 3	見出せるように ぜひ継続的な伴奏型支援に着手して	IJ	仮なこの取組にて打っていより。いた     だいたご意見については、今後の取組
	ほしい。		にいたこ息兄に りいては、っ後の収組     の参考とさせていただきます。
	相談窓口(県を含む)や居場所づくりが大切だと思		~ > J = = = < v./c/c = 6 % o
	う。何も取り組まなければ、ひきこもりは益々長期化		
	し、8050 問題が深刻化するだろう。		
			放課後等デイサービスについては、目
	     放課後デイサービスの利用日数制限を撤廃して欲し		安として児童の障害程度に応じた標準
P86	放誅後アイリーとスの利用日数制限を撤廃して欲し   い。近隣の市は利用日数の制限はなく、唯一あった古	原案	利用日数を設けていますが、利用日数
基本方	い。近隣の市は利用自致の耐酸はなく、唯一のりた日     賀市でも昨年制限は無くなった。療育の機会が他の自	どお	の制限はありません。個々の利用児童
針3	負巾でも昨午前版は無くなうた。原目の機会が他の日    治体の子より減ってしまう。	IJ	やご家庭の状況に応じて相談支援専門
			員が作成した障害児支援利用計画を参
			考に利用日数を決定しています。
	宗像市の放課後デイサービスについて		放課後等デイサービスについては、目
	先日、学校により利用日数を分けているとのお話をお		安として児童の障害程度に応じた標準
P86	聞きして、納得はしましたが申請しないと通らない	原案	利用日数を設けていますが、利用日数
基本方	みんな、利用日数が限られていると思い諦めて頑張	どお	の制限はありません。個々の利用児童
針 3	っている現実の声を聞きますやはり、他の市は利用制	IJ	やご家庭の状況に応じて相談支援専門
	限なく、声をあげれない人に合わせて、無駄に利用し		員が作成した障害児支援利用計画を参
	たり不当な方の整備に強化を入れている話も聞いたか		考に利用日数を決定し適正化を図って
			·

		1	,
	ら、言ったもん勝ちみたいなのもどうなのかな?とお		います。
	もいました市の財源もあるだろうし、特別支援学校が 		
	│できて移住が増えたら、無制限にしたら、放課後デイ │		
	も増やしまくらないといけないと、財源も無制限もダ		
	メだからある程度整備しないといけないのかなとも思		
	うしそのあたりの話を知りたいです		
			児童発達支援センター及び放課後等デ
			イサービスについては、利用日数の制
P86		原案	限はありません。放課後等デイサービ
· 。   基本方	児童発達支援や放課後等デイサービスの利用額の上限	どお	スについては、児童の障害程度に応じ
針3	の所得制限をなくしてほしい。	<i>(</i> )	た標準利用日数を目安に、個々の利用
四四			児童等の状況に応じて作成された障害
			児支援利用計画を参考に利用日数を決
			定しています。
	相談支援の計画がありましたが相談支援員さんは足り		現在、児童に対応している相談支援事
			業所は市内 12 ヵ所あり、窓口で相談を
DO	てるのでしょうか?なかなか支援に繋がらない話を聞	E #	受けた際には関係部署と連携して支援
P86	いたり私達団体へ、様子見と言われたからどうしたら 	原案	を行っています。
基本方	よいかの相談が来たりしますそういう相談は大歓迎だ	どお	今後、相談支援の充実に向けて事業所
針 3	からよいのですが市の現状を把握して、私達が出来る 	<i>1</i> )	│ │の増設や人員増も含め、利用者ニーズ
	ことをしたいので、相談支援の充実への具体的な内容 		  に対応できるよう事業所と協議を行っ
	が知りたいです 		   てまいります。
P86	│ │発達に不安があるときに、相談員の方につながるまで	原案	
基本方	  にかなりの日数を要すため、相談員さんの人数を増や	どお	いただいたご意見については、今後の
針 3	してほしい。	IJ	取組の参考にさせていただきます。
			市では、学校にスクールカウンセラー
			や相談員を派遣・配置し、不登校の児
	<不登校、引きこもり等に対する取り組みの推進>		童生徒の心の問題の改善・解決に取り
	不登校の子どもたちに施設が、エール・ホープしかあ		組んでいます。
P87	りません。那珂川市では中学校内にスペシャルサポー	原案	また、子ども家庭センターにスクール
基本方	トルームがあります。服装も自由で、好きな時間に出	どお	ソーシャルワーカーを配置し、学校生
針3	入りができます。不登校の子どもたちに学びを保障す	IJ	活に適応できるように、学校等と連携
	るため、気軽に行けるサポートルームや学びの多様学		して支援を行っています。
	校や分教室など検討して欲しい。		いただいたご意見については、不登校
			児童生徒の学びの支援の参考にさせて
			いただきます。

P89 基本方 針 4	発達障がいがある子の親(メインの収入源ではない方の親)が就業につきづらい。 児童発達支援や放課後等デイサービスへの送迎があり、働ける時間や日数がかなり限られ、パートでも働き先を見つけられない。 市がメインとなって、働き口を確保等してほしい。	原案 り	市では、福岡労働局および福岡東公共 職業安定所と共同で、「宗像市ふるさ とハローク」を設置し、就職に行っ する相談対応や職業紹介などをまた、 令和7年1月に全ての求職者が利ー」 で和7年1月に全ての求職者がカー」 を開設し、キャリアカウ支援を開設し、キャリアカウ支援を共職者 ではます。今後とも、福岡東公共職業 安定所と連携しながら就労支援の取組 を進めてまいります。
P91 基本方 針 4	医療費補助ももう少し負担額を減らすや、無料年齢を上げてほしい。	原案 どお り	令和7年度から、子ども医療費の助成 対象を高校生年代まで拡大し、自己負 担額を通院一律500円、入院を無償化 とします。
P91 基本方 針 4	こども医療費の助成を拡大してほしい。 無料の期限を延ばす、または3歳以降でも医療機関毎 の上限ではなく、その月にかかる医療費にしてほし い。	原案 どお り	令和7年度から、子ども医療費の助成 対象を高校生年代まで拡大し、自己負 担額を通院一律500円、入院を無償化 とします。
P100 ど・て事量込対確策 のみす保	事業概要に、「地域の子育て得られる場」とあります。もっと積極的に子育て関連情報の提供をして欲しいです。	原 案 り	いただいたご意見については、今後の 取組の参考にさせていただきます。
P100 子 も 育 援 の 見 い対 な す す ま か み す	一時預かり事業について P21 R5年度実績として約73000人が利用 P100 R7年度約134000人分を確保 R5年度の受け入れ実績の2倍の数が、R7年度から確保できるとあります。P100の確保方策の内容に『現在の提供体制を利用することで確保できる』とありますが、現在の提供体制から、本当に確保が可能なのでしょうか。	原案 どお り	ニーズ調査や利用実績をもとに推計した利用数が確保数を上回っているため、現在の提供体制を利用することで確保が可能と考えています。

る確保			
方策			
P1 子も育援の見にる方00 ど・て事量込対確策子支業のみす保	○未就園児の一時預かりの利用状況・ニーズを明らかにしてほしい幼稚園における在園児を対象とした一時預かりと、、その2つはニーズも状況で書かれたのででは、、の世界ででは、です。ま就園児の一時預かのででは、です。まないでは、でででは、でででは、ででででででででででででででででででででででででで	原 ど り	「一時預かり事業」には幼稚園や保育園に在園していない未就園児の利用(利用数は非公開)も含まれます。一時預かり事業については、当日の受けては多園状況や職員配置を考慮してよっるのででは、大変を判断するため、が生じる場合が難しい状況が重見についてはあります。いただいたご意見にいただきます。
P101 P1 子も育援の見にる方103 ど・て事量込対確策のみす保	誰でも通園制度や病児保育、病児送迎サービスなど、 子育て中の親や働く保護者への支援は充実しており、 子育ての外注化が進んでいますが、保護者の子育て力 の低下が懸念されます。宗像市には子どもの権利条約 があります。もっと子どもの育ちのことを考えての支 援も検討して欲しいです。 誰でも通園制度は、使わ ないと損と思わないようにして欲しいです。	原 ど り	こども通園制度は、すののことを応援し、ことを問題を応援し、ことを目的としるをの意味を整備することを目的ところを保育す。こともの成長のことで、新たいます。ことは、ことが生まれ、ことが明待されます。ことが期待されます。ことが期待されては、ことが明待されては、ことが明待されては、ことが明待ないのは、対対のでは、です。にきまったできます。

P105 子も育援の見にる方 子支業のみす保	「② 保育所、認定こども園、幼稚園、小・義務教育学校の連携」とあるが、学童保育所の存在が忘れ去られている。ぜひとも記載を願いたい。 13時に下校して18時まで学童保育所で過ごしていると、学校よりも学童保育所の方が滞在時間は長く、こどもへの影響もその分大きい。枠組みから学童保育所が取り残されることはないよう願いたい。	原案 どり	ここでは、保育所・幼稚園・認定こども園等における幼児教育で育まれたことが、次のステージである小学校での教育に、円滑に繋がるための連携について記載しています。 学童保育所の運営にあたっては、必要に応じて学校をはじめとした関係機関と連携を図ってまいります。
その他 (要望 など)	住みやすい町で宗像市が一位になりましたが、何故宗像市が選ばれたのかわかりません。 宗像市出身でない私には正直住みにくいです。 交通の便が悪く車がないと生活ができない、 子育て支援に乏しく、世界遺産で有名になったけどいまいち活気がなく PR が下手くそだなと感じてます。 もっともっと市民に寄り添ってください。 特に子育て真っ只中の母親世代の意見を聞いてください。 子供たちが住みやすい町にするために私たち保護者も助けてください。	原 案 り	市では、本計画の基本理念の実現に向けて、こどもの健やかな成長と子育てを支える施策を展開してまいります。 いただいたご意見については、今後の取組の参考にさせていただきます。
その他 (要望 など)	生きづらさを感じている子ども・若者がたくさんいます。生きづらさの背景には社会的マルトリートメントがあると思います。こうあらねばならぬ、良かれと思ってしてきたことが、知らず知らずのうちに心を傷つけてきました。社会全体で、社会的マルトリートメント予防に取り組みことが必要だと思います。	原案 どお り	いただいたご意見については、今後の 取組の参考にさせていただきます。
その他 ( 要望 など)	3年前に家族で宗像へ引っ越してきました。 宗像は自然も多くてとても探しやすいまちだと思って おります。 しかし残念に思うのが子どもに関しての支援が他の自 治体と比べて少ない点です。仕事の関係で色んな自治 体に住みましたが他の市では当たり前にあったからあ ると思ったのに宗像市にはなくて驚いたものが沢山あ ります。宗像はせっかく多子世帯も多く子どもご沢山 居るのに、その支援の少なさから宗像で生まれた子ど もたちが他の自治体へ引っ越してる例を周りでもよく 見ます。	原 案 り	いただいたご意見については、今後の 取組の参考にさせていただきます。

	宗像をこれからも盛り上げていくためにも担い手の若		
	│ │者や子供達への支援をどうぞよろしくお願いします。		
			市では、プレーパークを中心とした居
			場所づくりに取り組んでおり、こども
			  たちが気軽に行くことができる公園や
	│ │宗像には子どもだけで安心して遊べる場所がない。雨		学校でも実施しています。
その他	の日などの遊び場も少ない。	原案	また、地区コミュニティが主催する学
(要望	   無料もしくは有料てあっても、数百円程度で何度でも	どお	習支援や体験活動、市民活動団体が行
など)	通えるくらいの場所が必要だと思う。	<i>1)</i>	うフリースペースやこども食堂なども
			こどもの居場所となっています。
			いただいたご意見については、今後の
			取組の参考にさせていただきます。
	宗像市では、すでに多くの地域で子どもの居場所事業		+7440047-114-2117
	が展開されていることもすばらしいと思います。しか		市では社会全体でこどもを守り育てる
その他	しながら、誰一人取り残さない、きめ細かな支援の充	原案	という視点をもって「こどもの権利が
(要望	実のためには、行政の努力だけでは限界があるのも事	どお	保障され、健やかで自分らしい育ちが
など)	実。地域というコミュニティに限らず、様々なコミュ	IJ	守られる、こどもにやさしいまち」の
	ニティでの「子どもの健やかな育ち」についての学習		実現に向けて様々な取組を進めてまい
	や情報交換の機会を増やしていく必要性を感じます。		ります。
I.			
	■その他 現在、自分自身に子供がいない中、学童		
	■その他 現在、自分自身に子供がいない中、学童 保育所・放課後等デイサービス・プレイパークワーカ		
	保育所・放課後等デイサービス・プレイパークワーカ		市では、妊婦とその家族を対象とした
	保育所・放課後等デイサービス・プレイパークワーカーとして働いているが、やはりやや疎外感を感じるこ		市では、妊婦とその家族を対象とした たまご学級等を実施し、親子の愛着形
	保育所・放課後等デイサービス・プレイパークワーカーとして働いているが、やはりやや疎外感を感じることがある。中高生、若者(30歳台)の時期から育児中		
その他	保育所・放課後等デイサービス・プレイパークワーカーとして働いているが、やはりやや疎外感を感じることがある。中高生、若者(30歳台)の時期から育児中の保護者やこどもたちともっと自然な形で交流できる	原室	たまご学級等を実施し、親子の愛着形
その他(要望	保育所・放課後等デイサービス・プレイパークワーカーとして働いているが、やはりやや疎外感を感じることがある。中高生、若者(30歳台)の時期から育児中の保護者やこどもたちともっと自然な形で交流できる拠点があるとより良いと感じる。そういった施設がア	原案と	たまご学級等を実施し、親子の愛着形 成を支援しています。また、プレーパ
(要望	保育所・放課後等デイサービス・プレイパークワーカーとして働いているが、やはりやや疎外感を感じることがある。中高生、若者(30歳台)の時期から育児中の保護者やこどもたちともっと自然な形で交流できる拠点があるとより良いと感じる。そういった施設がアクセスのよい場所にあると、子育て世代の定住化にも	原とり	たまご学級等を実施し、親子の愛着形成を支援しています。また、プレーパークを中心とした居場所づくりに取り
	保育所・放課後等デイサービス・プレイパークワーカーとして働いているが、やはりやや疎外感を感じることがある。中高生、若者(30歳台)の時期から育児中の保護者やこどもたちともっと自然な形で交流できる拠点があるとより良いと感じる。そういった施設がアクセスのよい場所にあると、子育て世代の定住化にもよい影響を与えられると感じる。	どお	たまご学級等を実施し、親子の愛着形成を支援しています。また、プレーパークを中心とした居場所づくりに取り組んでおり、今後もこどもの身近な場
(要望	保育所・放課後等デイサービス・プレイパークワーカーとして働いているが、やはりやや疎外感を感じることがある。中高生、若者(30歳台)の時期から育児中の保護者やこどもたちともっと自然な形で交流できる拠点があるとより良いと感じる。そういった施設がアクセスのよい場所にあると、子育て世代の定住化にもよい影響を与えられると感じる。また、こどもの自殺が増え続けている。防止のために	どお	たまご学級等を実施し、親子の愛着形成を支援しています。また、プレーパークを中心とした居場所づくりに取り組んでおり、今後もこどもの身近な場所である「学校」での開催を充実する
(要望	保育所・放課後等デイサービス・プレイパークワーカーとして働いているが、やはりやや疎外感を感じることがある。中高生、若者(30歳台)の時期から育児中の保護者やこどもたちともっと自然な形で交流できる拠点があるとより良いと感じる。そういった施設がアクセスのよい場所にあると、子育て世代の定住化にもよい影響を与えられると感じる。また、こどもの自殺が増え続けている。防止のためには、こども家庭庁の「はじめの 100ヶ月ビジョン」で提言されている周りの人との愛着形成とあそびが重要である。	どお	たまご学級等を実施し、親子の愛着形成を支援しています。また、プレーパークを中心とした居場所づくりに取り組んでおり、今後もこどもの身近な場所である「学校」での開催を充実するなど、こどもの健やかな育ちを支えて
(要望	保育所・放課後等デイサービス・プレイパークワーカーとして働いているが、やはりやや疎外感を感じることがある。中高生、若者(30歳台)の時期から育児中の保護者やこどもたちともっと自然な形で交流できる拠点があるとより良いと感じる。そういった施設がアクセスのよい場所にあると、子育て世代の定住化にもよい影響を与えられると感じる。また、こどもの自殺が増え続けている。防止のためには、こども家庭庁の「はじめの 100ヶ月ビジョン」で提言されている周りの人との愛着形成とあそびが重要である。こどもプレーパークやフリースペースなどのこどもの	どお	たまご学級等を実施し、親子の愛着形成を支援しています。また、プレーパークを中心とした居場所づくりに取り組んでおり、今後もこどもの身近な場所である「学校」での開催を充実するなど、こどもの健やかな育ちを支えてまいります。
(要望	保育所・放課後等デイサービス・プレイパークワーカーとして働いているが、やはりやや疎外感を感じることがある。中高生、若者(30歳台)の時期から育児中の保護者やこどもたちともっと自然な形で交流できる拠点があるとより良いと感じる。そういった施設がアクセスのよい場所にあると、子育て世代の定住化にもよい影響を与えられると感じる。また、こどもの自殺が増え続けている。防止のためには、こども家庭庁の「はじめの 100ヶ月ビジョン」で提言されている周りの人との愛着形成とあそびが重要である。	どお	たまご学級等を実施し、親子の愛着形成を支援しています。また、プレーパークを中心とした居場所づくりに取り組んでおり、今後もこどもの身近な場所である「学校」での開催を充実するなど、こどもの健やかな育ちを支えてまいります。 いただいたご意見については、今後の
(要望	保育所・放課後等デイサービス・プレイパークワーカーとして働いているが、やはりやや疎外感を感じることがある。中高生、若者(30歳台)の時期から育児中の保護者やこどもたちともっと自然な形で交流できる拠点があるとより良いと感じる。そういった施設がアクセスのよい場所にあると、子育て世代の定住化にもよい影響を与えられると感じる。また、こどもの自殺が増え続けている。防止のためには、こども家庭庁の「はじめの 100ヶ月ビジョン」で提言されている周りの人との愛着形成とあそびが重要である。こどもプレーパークやフリースペースなどのこどもの	どお	たまご学級等を実施し、親子の愛着形成を支援しています。また、プレーパークを中心とした居場所づくりに取り組んでおり、今後もこどもの身近な場所である「学校」での開催を充実するなど、こどもの健やかな育ちを支えてまいります。 いただいたご意見については、今後の
(要望 など)	保育所・放課後等デイサービス・プレイパークワーカーとして働いているが、やはりやや疎外感を感じることがある。中高生、若者(30歳台)の時期から育児中の保護者やこどもたちともっと自然な形で交流できる拠点があるとより良いと感じる。そういった施設がアクセスのよい場所にあると、子育て世代の定住化にもよい影響を与えられると感じる。また、こどもの自殺が増え続けている。防止のためには、こども家庭庁の「はじめの 100ヶ月ビジョン」で提言されている周りの人との愛着形成とあそびが重要である。こどもプレーパークやフリースペースなどのこどもの居場所とあそび機会の確保は大変良い取り組みであると感じているため、今後もぜひ継続・拡充を願いたい。	どおり	たまご学級等を実施し、親子の愛着形成を支援しています。また、プレーパークを中心とした居場所づくりに取り組んでおり、今後もこどもの身近な場所である「学校」での開催を充実するなど、こどもの健やかな育ちを支えてまいります。 いただいたご意見については、今後の取組の参考にさせていただきます。
(要望 など) その他	保育所・放課後等デイサービス・プレイパークワーカーとして働いているが、やはりやや疎外感を感じることがある。中高生、若者(30歳台)の時期から育児中の保護者やこどもたちともっと自然な形で交流できる拠点があるとより良いと感じる。そういった施設がアクセスのよい場所にあると、子育て世代の定住化にもよい影響を与えられると感じる。また、こどもの自殺が増え続けている。防止のためには、こども家庭庁の「はじめの 100ヶ月ビジョン」で提言されている周りの人との愛着形成とあそびが重要である。こどもプレーパークやフリースペースなどのこどもの居場所とあそび機会の確保は大変良い取り組みであると感じているため、今後もぜひ継続・拡充を願いたい。	ど り	たまご学級等を実施し、親子の愛着形成を支援しています。また、プレーパークを中心とした居場所づくりに取り組んでおり、今後もこどもの身近な場所である「学校」での開催を充実するなど、こどもの健やかな育ちを支えてまいります。 いただいたご意見については、今後の取組の参考にさせていただきます。
(要望 など)	保育所・放課後等デイサービス・プレイパークワーカーとして働いているが、やはりやや疎外感を感じることがある。中高生、若者(30歳台)の時期から育児中の保護者やこどもたちともっと自然な形で交流できる拠点があるとより良いと感じる。そういった施設がアクセスのよい場所にあると、子育て世代の定住化にもよい影響を与えられると感じる。また、こどもの自殺が増え続けている。防止のためには、こども家庭庁の「はじめの 100ヶ月ビジョン」で提言されている周りの人との愛着形成とあそびが重要である。こどもプレーパークやフリースペースなどのこどもの居場所とあそび機会の確保は大変良い取り組みであると感じているため、今後もぜひ継続・拡充を願いたい。	どおり	たまご学級等を実施し、親子の愛着形成を支援しています。また、プレーパークを中心とした居場所づくりに取り組んでおり、今後もこどもの身近な場所である「学校」での開催を充実するなど、こどもの健やかな育ちを支えてまいります。 いただいたご意見については、今後の取組の参考にさせていただきます。

小 2 の元気な息子、年長の障害児の娘がおりますが、 子どもたちが生き生きと過ごすためにはお母さんが心	そ(なの私にう私達おすもそいにすそ童す前どい新て共人う ユ有無あたもなた障子。でれま満。こセ。中もまし過働のか リ料料おはり合の児ん童なつがに 、タし主け。建しのが クの遊ぶ、施団のほでいい、サー宗一ぶにで 物や増行 スこべ	動団体には、では、ではいいには、ではいいには、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	原 ど り 案 お	ないしただきのある立としていただきます。に選出をいったがあります。に選出ますがあります。に選出ますがあります。に選出ますがあります。 はいれてにも、 いいででは、 はいでででは、 いいでででは、 いいででででででででででででで
--	--	---	-----------	---

	身ともに元気であることが大事と考えます。そのため		
	に多くの母親にぜひ意見を聞いてみて欲しいです。よ		
	ろしくお願いいたします。		
	教師の負担軽減について		
	下校時刻を早める、行事を簡略化するなど、教師の負		
	担軽減・子どもの学力向上を目的とした取り組みは多		
	く行われていますが、当事者にとってはなかなか成果		
	の見えない現状があります。そこで、副担任制度を導		
	入し、宿題やプリント等の丸付け、プリントの印刷、		
	教材づくりなど担任がしている仕事の 1 部を担っても		
	らうようなシステムづくりを求めます。学年や低・		
	中・高学年に1人の配置など、人員については予算と		市としても、教職員の負担や長時間勤
その他	の検討になると思いますが、1 日フルタイムの勤務で	原案	務が大きな課題であると考えておりま
(要望	はなく、午前中のみの勤務などと勤務時間を工夫する	どお	す。いただいたご意見については、教
など)	ことで、退職された経験豊富な先生や育児とのバラン	IJ	職員の働き方改革の取組を進める上で
	スで働き方を調整したい先生も働きやすく、また子ど		参考にさせていただきます。
	もたちにとっても細かい指導が受けられて学力向上に		
	も繋がると思います。立ち歩き、教室からの飛び出し		
	などの問題行動や不登校など各学校さまざまな問題を		
	抱えているようです。どうしても担任の先生1人だ		
	と、どんなに周りの先生が支えるといっても、人員が		
	足りていないのが現状です。子どもたちの権利を大切		
	にするためにも、先生方の負担を少しでも軽減するた		
	めにも、副担任制度の導入をお願いします。		
	中学校の部活を外部委託ではなく、今までのように週		
	6回学校内でできるようにしてほしい		
	そのために外部コーチを呼んでほしい		市では、生徒がスポーツ・文化芸術活
	部活廃止をしてしまうと、経済的理由や物理的に送迎		動に親しむ機会を将来にわたって確保
	できない家庭の子どもたちが部活に参加できなくなる		していくため、中学の部活動の地域移
その他	から	原案	行を進めています。今後も、正確な情
(要望	すると、部活をしなくなった子どもたちは行き場を失	どお	報の提供と丁寧な説明により、保護者
など)	う	IJ	の不安の解消に努めてまいります。い
	部活はクラスとは別の密なコミュニケーションの場		ただいたご意見については、円滑な地
	心と体を育てる場		域移行に向けて、部活動改革の取組の
	そんな場所が義務教育である中学生に平等に与えられ		参考にさせていただきます。
	ないのはおかしい		
	誰もが参加しやすい部活に戻してほしい		

その他 ( 要望 など)	中学校の制服が高すぎる 市内は全部統一して、ワンポイントだけ、学校によってかえたりしてほしい。お下がりを誰からももらえるようにするべきだと思う。 体操服も高すぎる 名前の刺繍は要らない 学校により分ける必要もないと思う 誰のための制服、体操服ですか? 制服屋さんの為のような気がしてなりません。 他にもお金がかかる年頃なので、ご配慮お願いいたします。	原 案 り	いただいたご意見については、学校運営の取組の参考にさせていただきます。
その他 (要望 など)	保育料の支援が少ない(保育料の高さが県内ワースト) また多子算定が上の子の就学有無で変えないで欲しい。第三子はいかなる場合でも第三子です。福岡市や 北九州のように第二子無料もしくは久留米や岡垣のよ うに助成してほしい。	原案 どお り	市では、国の算定基準を基に、利用者 の所得の状況に応じた特定教育・保育 利用者負担(保育料)を算定していま す。 いただいたご意見については、今後の 取組の参考にさせていただきます。
そ ( な	宗像市の子育で支援の内容が乏しいです。 子供医療費が 600 円から 800 円に変わり現在もそのままです。 近隣の市では無償であるのに何故宗像市にはできないのか、議員さんなどにずーっと訴え続けてますが、何ーつ変化がないのが残念でなりません。 また、給食費の無償化も訴え続けてますが却下されるばかりです。 私には 4 人子供がおりますが、年々お金がかかります。 長男は今年中学生になり制服代、体操服代、びっくりするぐらいお金がかかります。 中学校入学の際に制服代一部支給や無償化も必要ではないでしょうか。 何から何まで指定されていて、出費がかさみます。いっそのこと私服にしてもらいたいぐらいです。色の指定さえすれば風紀も乱れないのではないでしょうか。	原 ど り	令和7年度から、子ども医療費の助成対象を高校生年代まで拡大し、自己負担額を通院一律500円、入院を無償化とします。 その他、いただいた学校運営に関するご意見については、今後の取組の参考にさせていただきます。

1	T	1	
	指定された場所でしか変えないから安くも買えない		
	し、学校ごとにデザインが違うから譲り受けることが		
	できない。		
	上靴も学年カラーがあるのは理解できますが、裏が白		
	でないといけないという意味がわからないです。		
	廊下がその色で汚れるからと聞きましたが、小学校で		
	そんな光景見たことありません。		
	市や学校、業者間とのやり取りでそう決まっているだ		
	けであってこちら側の負担や配慮がないなと感じまし		
	た。		
	安くで買える上靴も指定された場所で指定されたもの		
	しか買えないというのが理解できません。		
	とにかく保護者の出費を抑えていただきたいです。		
			ファミリー・サポート・センター事業
マカル	ファミサポがないため創設して欲しい。近年「孤育	医安	は、送迎の際の事故のリスクなどの課
その他(要望	て」と言う言葉が聞かれるが、宗像でも核家族&共働	原案	題があるため、実施にはいたっており
	き世帯が増えており子育てに困難を抱えてる家庭が多	どお	ません。いただいたご意見については、
など)	くある。	<i>i</i> )	今後の取組の参考にさせていただきま
			す。
			ファミリー・サポート・センター事業
その他	│ │共働き家庭が一般的になる一方、祖父母のサポートを	原案	は、送迎の際の事故のリスクなどの課
(要望	共働さ家庭が一般的になる一方、祖文母のケバードを   受けられない人に対する制度を整えて欲しい(ファミ	どお	題があるため、実施にはいたっており
など)	受けられない人に対する制度を整えて欲しい(ファミーリーサポート制度等)。	り	ません。
7d C )		1 2	
			いただいたご意見については、今後の
			いただいたご意見については、今後の 取組の参考にさせていただきます。
	県内で宗像市が唯一ないファミサポ。これはなぜでし		
	県内で宗像市が唯一ないファミサポ。これはなぜでしょうか…子育て世代に選ばれるまち、と謳っているの		
	ようか…子育て世代に選ばれるまち、と謳っているの		取組の参考にさせていただきます。
	ょうか…子育て世代に選ばれるまち、と謳っているのに。		取組の参考にさせていただきます。 ファミリー・サポート・センター事業
その他	ようか…子育て世代に選ばれるまち、と謳っているの に。 私自身結婚して宗像市に移住したので出産後も周りに	原案	取組の参考にさせていただきます。 ファミリー・サポート・センター事業 は、送迎の際の事故のリスクなどの課
その他 (要望	ようか…子育て世代に選ばれるまち、と謳っているのに。 私自身結婚して宗像市に移住したので出産後も周りに頼れる人はおらず、一人目の産後は特にしんどかった	原案	取組の参考にさせていただきます。  ファミリー・サポート・センター事業 は、送迎の際の事故のリスクなどの課 題があるため、実施にはいたっており
	ようか…子育て世代に選ばれるまち、と謳っているのに。 私自身結婚して宗像市に移住したので出産後も周りに頼れる人はおらず、一人目の産後は特にしんどかったです。少しだけでも子どもと離れる時間が欲しい、そ		取組の参考にさせていただきます。 ファミリー・サポート・センター事業 は、送迎の際の事故のリスクなどの課 題があるため、実施にはいたっており ません。
(要望	ようか…子育て世代に選ばれるまち、と謳っているのに。 私自身結婚して宗像市に移住したので出産後も周りに頼れる人はおらず、一人目の産後は特にしんどかったです。少しだけでも子どもと離れる時間が欲しい、そう思い、働きたいわけではないけれどその時間欲しさ	どお	取組の参考にさせていただきます。  ファミリー・サポート・センター事業 は、送迎の際の事故のリスクなどの課 題があるため、実施にはいたっており ません。 いただいたご意見については、今後の
(要望	ようか…子育て世代に選ばれるまち、と謳っているのに。 私自身結婚して宗像市に移住したので出産後も周りに頼れる人はおらず、一人目の産後は特にしんどかったです。少しだけでも子どもと離れる時間が欲しい、そう思い、働きたいわけではないけれどその時間欲しさに職を探した一人です。保育園の一時預かりは空きが	どお	取組の参考にさせていただきます。 ファミリー・サポート・センター事業 は、送迎の際の事故のリスクなどの課 題があるため、実施にはいたっており ません。
(要望	ようか…子育て世代に選ばれるまち、と謳っているのに。 私自身結婚して宗像市に移住したので出産後も周りに頼れる人はおらず、一人目の産後は特にしんどかったです。少しだけでも子どもと離れる時間が欲しい、そう思い、働きたいわけではないけれどその時間欲しさに職を探した一人です。保育園の一時預かりは空きがない、予約が必要、とハードルが高く一度も使うこと	どお	取組の参考にさせていただきます。  ファミリー・サポート・センター事業 は、送迎の際の事故のリスクなどの課 題があるため、実施にはいたっており ません。 いただいたご意見については、今後の
(要望	ようか…子育て世代に選ばれるまち、と謳っているのに。 私自身結婚して宗像市に移住したので出産後も周りに頼れる人はおらず、一人目の産後は特にしんどかったです。少しだけでも子どもと離れる時間が欲しい、そう思い、働きたいわけではないけれどその時間欲しさに職を探した一人です。保育園の一時預かりは空きがない、予約が必要、とハードルが高く一度も使うことはありませんでした。1時間でいいから離れたい…深	どお	取組の参考にさせていただきます。  ファミリー・サポート・センター事業 は、送迎の際の事故のリスクなどの課 題があるため、実施にはいたっており ません。 いただいたご意見については、今後の

	T	ı	
	も抵抗と罪悪感を覚えました。こういったストレスに		
	毎日の睡眠不足もあって精神的にかなり追い詰められ		
	て毎日のように涙していました。		
	子育てがつらい…その経験はトラウマとなり二人目を		
	どうするかの弊害にもなりました。またあの時みたい		
	になったらどうしようと悩みました。		
	ファミサポがあれば全然違ったと思います。気軽に頼		
	れる、そういう存在って本当に心強いです。それが市		
	であればなおのこ、地域全体で子育てしている感じが		
	して、それで育った子どもたちも、宗像で、自分たち		
	を育ててくれた街で子育てがしたい!と思ってくれる		
	のではないかと思います。ぜひ導入をお願いします		
			ファミリー・サポート・センター事業
その他	│ │ファミリーサポートが実施されていないのは福岡県内	原案	は、送迎の際の事故のリスクなどの課
(要望	で宗像市だけと聞き及んでいます。今後実施されない	どお	題があるため、実施にはいたっており
など)	のでしょうか	<i>1</i>	ません。
30			いただいたご意見については、今後の
			取組の参考にさせていただきます。
			ファミリー・サポート・センター事業
その他	│ │ファミリーサポートが実施されていないのは福岡県内	原案	は、送迎の際の事故のリスクなどの課
(要望	で宗像市だけと聞き及んでいます。今後実施の検討を	どお	題があるため、実施にはいたっており
など)	すべきであると考えます。	6	ません。いただいたご意見については、
			今後の取組の参考にさせていただきま
			<b>す</b> 。
	ヤングケアラー支援も計画にあがっていますが、きょ		│ │市では、子ども家庭相談事業、教育相
その他	うだい児(障がい児の兄弟姉妹)ケアの必要性はいか	原案	談事業、子どもの権利救済事業などを
(要望	がでしょうか?きょうだい児であるゆえにいじめられ	どお	│ │通して困難な状況にあるこどもの把握
など)	たりの現状があります。これらのお返事はいただける	1)	  を行い、必要な支援につなげています。
	のでしょうか?よろしくお願いします		
	中高生、若者(30歳台)の時期から子育て中の親や子		市では、中学生が乳幼児の育ちや子育
その他	と自然な形で交流できる拠点があると良いなと思う。	原案	てについて学び、乳幼児や保護者とふ
(要望	宗像市の利便性の良い場所(真ん中)に、そういう拠	どお	れあう体験・機会を設けています。
など)	点ができたら、宗像市が子育て世代に選ばれ、定住に   ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<i>1</i> )	いただいたご意見については、今後の
	つながると思う。		取組の参考にさせていただきます。
その他	│ │近隣の話をきくと、宗像市は学校の数や生徒の数もさ	原案	市では、妊婦とその家族を対象とした
(要望	  ほど問題もなく、学校の給食は自校式ですし、ホープ	どお	たまご学級等を実施し、親子の愛着形
など)		i)	成を支援しています。

	などとても良い施設もあり、子育で環境はとても良いと思います。 子どもの権利条約があり、ハッピークローバーという素晴らしい仕組みもあります。私も利用したことがあります。また、18歳までの医療費支給制度は、個人的にありがたいです。 近年はこどものメディア接触の低年齢化が気になっています。日本小児学会が出している「スマホに子守をさせないで」などもありますし、後からでは遅いこともあるので、たまご学級や乳幼児健診でのアウトメディア啓発をぜひ積極的に取り入れて欲しいです。 LINEの利用推奨年齢は12歳以上です。他の SNSも推奨年齢があります。そのこともぜひ宗像市から情報発信して欲しいです。 (ハッピークローバーの子ども向けの案内で、LINEの QR コードがついていたのには驚きました。利用を推奨するようなことはやめて欲しいです。)こども家庭庁が「はじめの 100 か月の育ちビジョン」を策定していますね。		いただいたご意見については、今後の取組の参考にさせていただきます。
その他 (要望 など)	こちらも参考にしてみようと思います 「子ども・若者育成支援推進法」やその後の大綱では、「若年無業者やひきこもりなどに悩む若者が自立できない」状況の長期化等の現状を深刻だと認識し、子ども計画の対象を一部 15 歳~39 歳としている。これまで、高校生以上の不登校や中退、進学・就職での失敗等で引きこもり状態について市民から相談があっても ほとんど対応できなかった。本計画での新たな取り組みに期待していたが、その問題に関するものは、見つけられなかった。	原 案 り	若者のひきこもり等への支援については、不登校・ひきこもり支援、居場所づくり、就労支援、生活困窮者自立支援などの取組にて行います。いただいたご意見については、今後の取組の参考にさせていただきます。
その他 (要望 など) その他 要望	今回、団体に所属していることで宗像市こども計画 (案)を知りました。告知もされていたようですが知 らない人が大多数だと思います。子どもの権利条例を 認知し支援者を増やすためにも告知をわかりやすくし てほしいと思います。 今回のパブリックコメント募集が行っていることを知 らなかった。告知を分かりやすくしてほしいです。	原 ど り 原 ど	市では、パブリックコメントについて、 市広報紙やホームページ、公式 LINE な どを通じて告知しています。 今後、より多くの方にパブリックコメ ントを知っていただけるよう、広報活 動に努めてまいります。 市では、パブリックコメントについて、 市広報紙やホームページ、公式 LINE な

	今後、より多くの方にパブリックコメ
	ントを知っていただけるよう、広報活
	動に努めてまいります。